



INDEX

数字

- 10/100 自動ネゴシエーション機能、強制 **6-18**
- 10 ギガビット イーサネット ポート
 - ギガビット イーサネット SFP ポートの配置 **6-12, 6-13**
- 10 ギガビット イーサネット ポートまたはギガビット イーサネット ポート
 - WS-X4606-10GE-E および Supervisor Engine 6-E への配置 **6-13**
- 1400 W DC SP トリプル入力電源装置
 - 特記事項 **10-18**
- 1400 W DC 電源装置
 - 特記事項 **10-17**
- 802.10 SAID (デフォルト) **14-5**
- 802.1Q
 - 他の機能を備えたトンネル ポート **25-6**
 - トランク **18-6**
 - トンネリング
 - 説明 **25-2**
 - 他の機能との互換性 **25-5**
 - デフォルト **25-3**
- 802.1Q VLAN
 - カプセル化 **16-4**
 - トランクの制約事項 **16-5**
- 802.1s
 - 「MST」を参照
- 802.1w
 - 「MST」を参照
- 802.1X
 - 「ポートベースの認証」を参照
- 802.1X 認証
 - MAC 認証バイパスを使用 **40-11**
 - VLAN 割り当てを使用 **40-9**

- Wake-on-LAN **40-14**
- Web ベース認証 **40-13**
- 音声 VLAN ポートを使用 **40-19**
- クリティカル認証 **40-13**
- ゲスト VLAN を使用 **40-10**
- ポート セキュリティによる **40-16**
- 802.1X ホスト モード **40-6**
 - 単一ホスト **40-7**
 - マルチドメイン認証モード **40-7**
 - マルチ認証モード **40-8**
- 802.3ad
 - 「LACP」を参照

A

- AAA **44-1**
 - 失敗ポリシー **42-4**
- AAA (認証、認可、アカウントティング)。「ポートベースの認証」も参照 **42-1**
- ACE
 - ACL **47-2**
 - IP **47-2**
 - レイヤ 4 演算の制約事項 **47-16**
- ACE と ACL **44-1**
- ACL
 - ACE **47-2**
 - CPU への影響 **47-18**
 - IP、ポート ACL の一致基準 **47-4**
 - MAC 拡張 **47-19**
 - SPAN **50-5**
 - Supervisor Engine 6-E の TCAM プログラミング **47-15**
 - Supervisor Engine II-Plus から V-10GE の TCAM プログラミング **47-6**

TCAM プログラミング アルゴリズム [47-7](#)

TCAM プログラミング アルゴリズムの変更 [47-9](#)

TCAM リージョンのサイズ変更 [47-10](#)

VLAN マップ [47-5](#)

VLAN マップでの設定 [47-32](#)

同じスイッチでの互換性 [47-3](#)

概要 [47-2](#)

高 CPU のトラブルシューティング [47-12](#)

サポートされるタイプ [47-3](#)

処理 [47-18](#)

スイッチド パケットへの適用 [47-32](#)

制御パケットのキャプチャのモード選択 [47-13](#)

ダウンロード可能 [42-8](#)

ハードウェアおよびソフトウェアのサポート

ポート

音声 VLAN [47-5](#)

制限事項 [47-5](#)

定義 [47-3](#)

ルータ ACL の一致基準 [47-3](#)

ルーテッド パケットへの適用 [47-33](#)

レイヤ 3 インターフェイスへの IPv6 ACL の適用 [47-23](#)

ACL および VLAN マップ、例 [47-26](#)

ACL 割り当てとリダイレクト URL、設定 [40-33](#)

ACL 割り当て、ポートベースの認証 [40-17](#)

advertisements

LLDP [27-2](#)

ANCP クライアント

DHCP オプション 82 によるポートの特定 [34-4](#)

イネーブル化と設定 [34-2](#)

概要 [34-1](#)

注意事項および制約事項 [34-5](#)

プロトコルによるポートの特定 [34-2](#)

ANCP プロトコル

ポートの特定 [34-2](#)

AQM、DBL 経由の、Supervisor Engine 6-E での QoS [37-90](#)

ARP

定義 [4-31](#)

テーブル

アドレス解決 [4-31](#)

管理 [4-31](#)

authentication open コマンド [40-8](#)

Auth Manager サマリー、表示 [40-75](#)

Auth Manager セッション、インターフェイスの、確認 [40-76](#)

Automatic QoS

「QoS」を参照

Auto-MDIX、ポート上の

概要 [6-28](#)

設定 [6-29](#)

設定の表示 [6-29](#)

Auto-QoS

設定 [37-61](#)

auto-sync コマンド [8-8](#)

B

BackboneFast

MST [18-23](#)

概要 [21-14](#)

サポートされていない MST [18-23](#)

スイッチの追加 (図) [21-4](#)

設定 [21-17](#)

リンク障害 (図) [21-15, 21-16](#)

「STP」も参照

b flash コマンド [61-3](#)

BGP [1-11](#)

Multi-VRF CE のルーティングセッション [36-12](#)

boot bootldr コマンド [3-32](#)

boot system flash コマンド [3-28](#)

boot system コマンド [3-27, 3-32](#)

boot コマンド [3-28](#)

BPDU

疑似ブリッジ [18-26](#)

内容 [18-3](#)

メディア速度 [18-2](#)

BPDU ガード

- MST [18-23](#)
 - 概要 [21-8](#)
 - 設定 [21-17](#)
 - b コマンド [61-3](#)
- ## C
-
- Call Home [56-1](#)
 - mail-server priority [56-9](#)
 - Smart Call Home 機能 [56-2](#)
 - SMTP サーバ [56-9](#)
 - 宛先プロファイル [56-5](#)
 - アラート グループ [56-6](#)
 - 重大度しきい値 [56-8](#)
 - 情報の表示 [56-13](#)
 - 説明 [1-17, 56-1](#)
 - 担当者情報 [56-4](#)
 - 通信のテスト [56-10](#)
 - 定期通知 [56-8](#)
 - デフォルト設定 [56-18](#)
 - 電子メール オプションの設定 [56-9](#)
 - パターンマッチ [56-8](#)
 - メッセージ
 - 形式オプション [56-2](#)
 - メッセージ形式オプション [56-2](#)
 - メッセージのレート制限 [56-9](#)
 - Call Home 宛先プロファイル
 - アトリビュート [56-5](#)
 - 設定 [56-5](#)
 - 説明 [56-5](#)
 - 表示 [56-16](#)
 - Call Home アラート グループ
 - 設定 [56-6](#)
 - 説明 [56-6](#)
 - 登録 [56-7](#)
 - Call Home 担当者
 - 情報の指定 [56-4](#)
 - Call Home 通知
 - syslog の XML 形式 [56-28](#)
 - syslog のフルテキスト形式 [56-25](#)
 - CDP
 - defined with LLDP [27-1](#)
 - インターフェイス上でのイネーブル化 [26-3](#)
 - 概要 [1-2, 26-1](#)
 - コミュニティ内の自動検出 [13-7](#)
 - 信頼境界 [37-22](#)
 - 設定 [26-2](#)
 - 設定の表示 [26-3](#)
 - ホスト表示の検出 [40-8](#)
 - メンテナンス [26-3](#)
 - モニタリング [26-3](#)
 - レイヤ 2 プロトコル トンネリング [25-7](#)
 - cdp enable コマンド [26-3](#)
 - CEF [31-9](#)
 - NSF/SSO [9-5](#)
 - イネーブル化 [31-6, 59-2](#)
 - 概要 [31-1](#)
 - ソフトウェア スイッチング [31-4](#)
 - 統計情報の表示 [31-8](#)
 - ハードウェア スイッチング [31-4](#)
 - 隣接関係テーブル [31-2](#)
 - ロード バランシング [31-6](#)
 - ロード バランシングの設定 [31-7](#)
 - CFM
 - EtherChannel のサポート [54-9, 55-4](#)
 - EtherChannel ポート チャネル上 [54-9](#)
 - IP SLA ping またはジッタの手動による設定 [54-13](#)
 - IP SLA サポート [54-8](#)
 - SNMP トラップ [54-7](#)
 - VLAN 上での設定 [54-10](#)
 - VLAN のクロスチェックの設定 [54-12](#)
 - イーサネット OAM の相互作用 [54-37](#)
 - エンドポイント ディスカバリを行う IP SLA [54-15](#)
 - クロスチェック [54-7](#)
 - 設定時の注意事項 [54-9, 55-4](#)
 - 設定例 [54-17](#)
 - 定義 [54-2](#)
 - デフォルト設定 [54-8](#)

- ネットワーク パフォーマンスの測定 [54-8](#)
- ポート上でのディセーブル化 [54-9](#)
- メッセージの種類 [54-7](#)
- メンテナンス ドメイン [54-3](#)
- メンテナンス ポイント [54-4](#)
- モニタリング [54-19](#)
- CGMP
 - 概要 [23-1](#)
- channel-group group コマンド [22-8, 22-10](#)
- Cisco 7600 シリーズ インターネット ルータ
 - SNMP のイネーブル化 [62-4, 62-5](#)
- Cisco Group Management Protocol
 - 「CGMP」を参照
- Cisco IOS IP SLA [57-2](#)
- Cisco IOS NSF 対応サポート [9-2](#)
- Cisco IOS NSF 認識
 - サポート [9-2](#)
- Cisco IP Phone
 - 音質 [38-1](#)
 - 設定 [38-2](#)
- CiscoWorks 2000 [52-4](#)
- CIST
 - 説明 [18-23](#)
- civic location [27-3](#)
- class-map コマンド [37-28](#)
- clear cdp counters コマンド [26-4](#)
- clear cdp table コマンド [26-3](#)
- clear counters コマンド [6-32](#)
- clear ip eigrp neighbors コマンド [30-19](#)
- clear ip flow stats コマンド [53-10](#)
- CLI
 - 1 レベル後退 [2-5](#)
 - ROM モニタ [2-7](#)
 - アクセス [2-1](#)
 - 環境のモニタリング [50-1](#)
 - クラスタの管理 [13-13](#)
 - コマンドの取得 [2-5](#)
 - ソフトウェアの基礎知識 [2-4](#)
 - ヒストリ置換 [2-3](#)
- モード [2-5](#)
- Common and Internal Spanning-Tree
 - 「CIST」を参照
- Common Spanning-Tree
 - 「CST」を参照
- config-register コマンド [3-29](#)
- config terminal コマンド [3-9](#)
- configure terminal コマンド [3-29, 6-2](#)
- confreg コマンド [61-3](#)
- Connectivity Fault Management
 - 「CFM」を参照
- CoPP
 - 概要 [44-1](#)
 - 設定
 - サービス ポリシー マップ [44-4](#)
 - 統計情報のモニタリング [44-9](#)
 - 表示
 - 準拠するバイトとパケットの数 [44-9](#)
 - ダイナミック情報 [44-9](#)
 - レート情報 [44-9](#)
- copy running-config startup-config コマンド [3-10](#)
- copy system:running-config nvram:startup-config コマンド [3-32](#)
- CoS
 - Cisco IP Phone での変更 [38-5](#)
 - 図 [37-2](#)
 - 定義 [37-4](#)
 - プライオリティ [38-5](#)
- CoS/DSCP マップ [37-53](#)
- CoS 値、インターフェイス用の設定 [37-49](#)
- CoS 変換
 - 設定 [37-36](#)
- CPU、ACL 処理の影響 [47-18](#)
- CPU ポートのスニッフィング [50-11](#)
- CST
 - IST [18-23](#)
 - MST [18-23](#)
 - 説明 [18-26](#)

D

default configuration

LLDP 27-5

description コマンド 6-20

device discovery protocol 27-1

dev コマンド 61-3

DHCP

DoS 攻撃、防止 45-14

設定

着信パケットのレート制限 45-14

パケットのレート制限

設定 45-14

DHCP オプション 82

概要 45-4

ポートの特定 34-4

DHCP スヌーピング

イネーブル化 45-8

イネーブル化、オプション 82 45-11

エッジスイッチからの信頼できないパケットの受け入れ 45-11

オプション 82 データ挿入 45-4

概要 45-1

集約スイッチ上でのイネーブル化 45-10

情報の表示 45-20

スヌーピング データベース エージェント 45-2

設定 45-7

設定の表示 45-20

データベース エージェントのイネーブル化 45-14

デフォルト設定 45-8

バインディング テーブルの表示 45-20

プライベート VLAN 上でのイネーブル化 45-12

メッセージの交換プロセス 45-4

モニタリング 45-25

DHCP スヌーピング データベース エージェント

TFTP ファイルからの読み取り (例) 45-18

イネーブル化 (例) 45-16

概要 45-2

データベースへの追加 (例) 45-19

DHCP ベースの自動設定

BOOTP に対する関係 3-3

概要 3-2

クライアントの要求メッセージの交換 3-3

設定

DNS 3-5

TFTP サーバ 3-4

クライアント側 3-2

サーバ側 3-4

リレー装置 3-5

リース オプション

IP アドレス情報 3-4

コンフィギュレーション ファイルの受信 3-4

例 3-7

DiffServ アーキテクチャ、QoS 37-2

DiffServ コード ポイント値

「DSCP 値」を参照

dir device コマンド 61-3

disconnect コマンド 7-6

DNS

DHCP ベースの自動設定 3-5

概要 4-15

設定 4-16

設定の表示 4-17

デフォルト設定 4-16

DoS 攻撃

IP アドレス スプーフィング、軽減 32-5

ユニキャスト RPF、展開 32-5

DSCP/CoS マップ

設定 37-55

DSCP 値

IP precedence 37-3

送信キューへのマッピング 37-51

定義 37-4

マークダウンのマッピング 37-19

マップの設定 37-53

DSCP 値、ポート値の設定 37-49

DSCP マップ 37-53

DTP

VLAN トランク **16-3**

duplex コマンド **6-19**

Dynamic Buffer Limiting

グローバル **37-23**

特定 CoS 値 **37-25**

特定 IP DSCP 値 **37-24**

Dynamic Host Configuration Protocol スヌーピング

「DHCP スヌーピング」を参照

E

EAPOL フレーム

802.1X 認証 **40-3**

OTP 認証、例 (図) **40-4, 40-12**

Start **40-4**

EAP フレーム

Request/Identity **40-3**

Response/Identity **40-3**

交換 (図) **40-4, 40-6, 40-12**

再送信回数の設定 **40-72**

再送信時間の変更 **40-71**

EGP

概要 **1-11**

EIGRP

設定例 **30-19**

モニタリングおよびメンテナンス **30-18**

eigrp stub コマンド **30-18**

EIGRP (拡張 IGRP)

概要 **1-11**

スタブ ルーティング

概要 **30-13**

確認 **30-18**

制約事項 **30-17**

設定 **30-13**

設定作業 **30-18**

利点 **30-17**

EIGRP スタブ ルーティング、設定 **30-12**

ELIN location **27-3**

enable コマンド **3-9, 3-29**

Enhanced Interior Gateway Routing Protocol

「EIGRP」を参照

Enhanced PoE サポート、E シリーズでの **11-16**

EPM ログイン **40-78**

EtherChannel

channel-group group コマンド **22-8, 22-10**

interface port-channel コマンド **22-7**

lacp system-priority

コマンド例 **22-12**

PAgP

概要 **22-3**

port-channel load-balance コマンド **22-13**

Virtual Switch System への表示 **22-14**

インターフェイスの削除 **22-13**

概要 **22-1**

削除 **22-14**

設定 **22-6 ~ 22-14**

設定時の注意事項 **22-5**

物理インターフェイス設定 **22-7**

ポート チャネル インターフェイス **22-2**

モード **22-3**

レイヤ 2 の設定 **22-9**

レイヤ 3 の設定 **22-6**

EtherChannel ガード

イネーブル化 **21-7**

概要 **21-6**

ディセーブル化 **21-7**

Explicit Host Tracking

イネーブル化 **23-11**

Extensible Authentication Protocol over LAN **40-1**

Exterior Gateway Protocol

「EGP」を参照

F

Fa0 ポート

「イーサネット管理ポート」を参照

fastethernet0 ポート

「イーサネット管理ポート」を参照

FIB

「MFIB」も参照

説明 [31-2](#)

Flex Link

VLAN ロード バランシングの設定 [19-8](#)設定 [19-6, 19-7](#)設定時の注意事項 [19-5](#)モニタリング [19-12](#)優先 VLAN の設定 [19-9](#)frame コマンド [61-5](#)

G

get-bulk-request 動作 [52-3](#)get-next-request 動作 [52-3, 52-4](#)get-request 動作 [52-3, 52-4](#)get-response 動作 [52-3](#)

H

hello タイム (STP)

設定 [18-18](#)

HSRP

説明 [1-10](#)

http

[//www.cisco.com/en/US/docs/ios/12_4/ip_sla/configuration/guide/hsla_c.html](http://www.cisco.com/en/US/docs/ios/12_4/ip_sla/configuration/guide/hsla_c.html) [57-1, 57-4, 57-6, 57-7](#)[//www.cisco.com/en/US/docs/ios/fundamentals/comm_and_reference/cf_book.html](http://www.cisco.com/en/US/docs/ios/fundamentals/comm_and_reference/cf_book.html) [51-1, 52-1, 58-1](#)hw-module module num power コマンド [10-21](#)

I

ICMP

IP traceroute の実行 [7-8](#)PING [7-7](#)Time-Exceeded メッセージ [7-8](#)イネーブル化 [7-12](#)

ICMP エコー動作

IP SLA [57-11](#)設定 [57-12](#)

IDS

SPAN と RSPAN で使用 [50-2](#)IEEE 802.1ag [54-2](#)

IEEE 802.1s

「MST」を参照

IEEE 802.1w

「MST」を参照

IEEE 802.3ad

「LACP」を参照

IEEE 802.3ah イーサネット OAM ディスカバリ [54-1](#)

IGMP

Explicit Host Tracking [23-4](#)イネーブル化 [33-15](#)概要 [23-1](#)設定可能な Leave タイマー [23-4](#)説明 [33-3](#)即時脱退処理 [23-3](#)脱退処理、イネーブル化 [24-9](#)

レポート抑制

ディセーブル化 [24-11](#)

IGMP グループ

最大数の設定 [23-23](#)

IGMP スヌーピング

Explicit Host Tracking [23-11](#)IP マルチキャスト [33-4](#)

イネーブル化

VLAN 上 [23-6](#)グローバル [23-6](#)

即時脱退処理

イネーブル化およびディセーブル化 [24-6](#)概要 [23-1](#)

設定

Leave タイマー [23-9](#)学習方式 [23-7](#)マルチキャスト ルータへの静的な接続 [23-8](#)設定時の注意事項 [23-5](#)デフォルト設定 [24-5, 24-6](#)

- ホストの静的な設定 [23-12](#)
- マルチキャスト フラッドイングの抑制 [23-12](#)
- モニタリング [23-15, 24-11](#)
- IGMP スヌーピング クエリア、設定 [23-10](#)
- IGMP スヌーピング、表示
 - MAC アドレス エントリ [23-18](#)
 - VLAN インターフェイス上 [23-19](#)
 - クエリア情報 [23-19](#)
 - グループ [23-17](#)
 - 方法 [23-15](#)
 - ホスト メンバシップ [23-16](#)
 - マルチキャスト ルータ インターフェイス [23-18](#)
- IGMP 即時脱退
 - 設定時の注意事項 [23-9](#)
- IGMP フィルタリング
 - 設定 [23-21](#)
 - 説明 [23-21](#)
 - デフォルト設定 [23-21](#)
 - モニタリング [23-24](#)
- IGMP プロファイル
 - コンフィギュレーション モード [23-21](#)
 - 設定 [23-21](#)
 - 適用 [23-22](#)
- IGRP
 - 説明 [1-12](#)
- interface port-channel コマンド [22-7](#)
- interface range macro コマンド [6-10](#)
- interface range コマンド [6-4](#)
- interface コマンド [3-9, 6-2](#)
- Interior Gateway Routing Protocol
 - 「IGRP」を参照
- inventory management TLV [27-2, 27-8](#)
- IP
 - スタティック ルートの設定 [3-12](#)
 - デフォルト ゲートウェイの設定 [3-11](#)
 - 統計情報の表示 [31-8](#)
 - フロー スイッチング キャッシュ [53-10](#)
- ip cef コマンド [31-6, 59-2](#)
- IP Enhanced IGRP
 - インターフェイス、表示 [30-19](#)
- ip flow-aggregation cache destination-prefix コマンド [53-12](#)
- ip flow-aggregation cache prefix コマンド [53-11](#)
- ip flow-aggregation cache source-prefix コマンド [53-12](#)
- ip flow-export コマンド [53-9](#)
- ip icmp rate-limit unreachable コマンド [7-12](#)
- ip igmp profile コマンド [23-21](#)
- ip igmp snooping tcn flood query count コマンド [23-14](#)
- ip igmp snooping tcn flood コマンド [23-13](#)
- ip igmp snooping tcn query solicit コマンド [23-15](#)
- ip load-sharing per-destination コマンド [31-7](#)
- ip local policy route-map コマンド [35-5](#)
- ip mask-reply コマンド [7-13](#)
- IP MTU サイズ、設定 [30-8](#)
- ip multicast-routing コマンド [33-14](#)
- IP Phone
 - 「Cisco IP Phone」を参照 [38-1](#)
 - QoS の信頼境界 [37-21](#)
 - 音声ポートの設定 [38-3](#)
 - 自動分類およびキューイング [37-62](#)
- ip pim dense-mode コマンド [33-15](#)
- ip pim sparse-dense-mode コマンド [33-16, 33-17](#)
- ip pim コマンド [33-15](#)
- ip policy route-map コマンド [35-5](#)
- ip redirects コマンド [7-13](#)
- ip route-cache flow コマンド [53-8](#)
- IP SLA
 - CFM ping またはジッタの手動による設定 [54-13](#)
 - CFM エンドポイント ディスカバリ [54-15](#)
 - ICMP エコー動作 [57-11](#)
 - SNMP サポート [57-3](#)
 - UDP ジッタ動作 [57-9](#)
 - 応答側
 - イネーブル化 [57-8](#)
 - 説明 [57-4](#)
 - 応答時間 [57-5](#)
 - コントロール プロトコル [57-4](#)
 - サポートされるメトリック [57-3](#)

- しきい値のモニタリング [57-6](#)
- スケジューリング [57-6](#)
- 定義 [57-1](#)
- デフォルト設定 [57-7](#)
- 動作 [57-4](#)
- ネットワーク パフォーマンスの測定 [57-3](#)
- 複数動作のスケジューリング [57-6](#)
- モニタリング [57-13](#)
- 利点 [57-3](#)
- IP traceroute
 - 概要 [7-8](#)
 - 実行 [7-9](#)
- ip unreachable コマンド [7-12](#)
- IPX
 - EIGRP によるルート情報の再配布 [1-11](#)
- IP アドレス
 - クラスタ コマンド スイッチ [13-11](#)
 - クラスタの候補またはメンバ [13-12](#)
 - 検出 [4-31](#)
- IP アンナランバード サポート
 - DHCP オプション 82 [15-3](#)
 - DHCP サーバとリレー エージェントでの [15-2](#)
 - LAN および VLAN インターフェイスに対する設定 [15-5](#)
 - イーサネット VLAN 範囲に対する設定 [15-6](#)
 - エージェント リモート ID サブオプションの形式 [15-3](#)
 - 接続したホストのポーリングでの [15-4](#)
 - 接続したホストのポーリングでの設定 [15-7](#)
 - 設定の表示 [15-8](#)
 - トラブルシューティング [15-9](#)
- IP 以外のトラフィックのフィルタリング [47-19, 47-21](#)
- IP サービス レベル契約
 - 「IP SLA」を参照
- IP サービス レベル、分析 [57-1](#)
- IP 情報
 - 指定
 - DHCP ベースの自動設定 [3-2](#)
- IP ソース ガード
 - 概要 [45-21](#)
 - 設定 [45-22](#)
 - 表示 [45-23, 45-25](#)
 - プライベート VLAN 上での設定 [45-23](#)
- IP 統計情報
 - 表示 [31-8](#)
- IP ポート セキュリティ、スタティック ホストの
 - PVLAN ホスト ポート上 [45-29](#)
 - 概要 [45-25](#)
 - レイヤ 2 アクセス ポート上 [45-26](#)
- IP マルチキャスト
 - IGMP スヌーピング [23-5, 33-4](#)
 - PIM 情報の表示 [33-24](#)
 - 概要 [33-1](#)
 - 希薄モードのイネーブル化 [33-15](#)
 - サポートされない機能 [33-13](#)
 - 設定 [33-13](#)
 - ソフトウェア転送 [33-9](#)
 - 稠密モード PIM のイネーブル化 [33-15](#)
 - テーブル エントリの削除 [33-28](#)
 - デフォルト設定 [33-14](#)
 - ハードウェア転送 [33-9](#)
 - ルーティング テーブル情報の表示 [33-24](#)
 - ルーティング プロトコル [33-2](#)
 - 「Auto-RP」、「IGMP」、「PIM」、「RP」、「RPF」も参照
- IP マルチキャスト トラフィック、ロード分割 [33-22](#)
- IP マルチキャスト ルーティング
 - イネーブル化 [33-14](#)
 - モニタリングおよびメンテナンス [33-23](#)
- IP ユニキャスト
 - 統計情報の表示 [31-8](#)
- IP ルーティング テーブル
 - エントリの削除 [33-28](#)
- ISL
 - 802.1Q トンネリングによるトランキンク [25-4](#)
 - カプセル化 [16-4](#)
- ISSU

Cisco Feature Navigator を使用した互換性の検証 [5-13](#)

NSF の概要 [5-3](#)

SNMP サポート [5-13](#)

SSO の概要 [5-3](#)

互換性マトリクス [5-12](#)

サポートするソフトウェアのバージョン機能 [5-11](#)

制約事項 [5-2](#)

説明 [1-14](#)

前提条件 [5-2](#)

プロセスの概要 [5-6](#)

プロセスの実行

ISSU ステータスの確認 [5-16](#)

新しくスタンバイになったスーパーバイザ エンジンへの新しいソフトウェアのロード [5-23](#)

互換性マトリクスの表示 [5-27](#)

冗長モードの確認 [5-15](#)

スタンバイ スーパーバイザ エンジンへの新しいソフトウェアのロード [5-17](#)

スタンバイ スーパーバイザ エンジンへの切り替え [5-19](#)

セーフガードとしてのロールバック タイマーの設定 [5-25](#)

ソフトウェア アップグレードの中断 [5-25](#)

ソフトウェア インストールの確認 [5-14](#)

ロールバック タイマーの停止 [5-22](#)

IST

MST リージョン [18-23](#)

説明 [18-23](#)

マスター [18-28](#)

i コマンド [61-3](#)

L

l2protocol-tunnel コマンド [25-12](#)

LACP

システム ID [22-4](#)

Leave タイマー、イネーブル化 [23-9](#)

Link Layer Discovery Protocol

See CDP

LLDP

configuring [27-4](#)

characteristics [27-5](#)

default configuration [27-5](#)

disabling and enabling

globally [27-6](#)

on an interface [27-7](#)

monitoring and maintaining [27-11](#)

overview [27-1](#)

transmission timer and holdtime, setting [27-5](#)

LLDP-MED

configuring

procedures [27-4](#)

TLVs [27-8](#)

monitoring and maintaining [27-11](#)

overview [27-1](#)

supported TLVs [27-2](#)

LLDP Media Endpoint Discovery

See LLDP-MED

Location Service

overview [27-1](#)

location service

configuring [27-9](#)

understanding [27-3](#)

location TLV [27-3, 27-8](#)

logoutwarning コマンド [7-6](#)

M

MAC/PHY configuration status TLV [27-2](#)

MAC アドレス

ACL [47-19](#)

DHCP スヌーピング バインディング テーブルでの表示 [45-20](#)

VLAN との対応付け [4-20](#)

エージング タイム [4-21](#)

検出 [4-31](#)

スタティック

許可 [4-30](#)

- 削除 [4-28](#)
- 追加 [4-28](#)
- 特性 [4-28](#)
- ドロップ [4-30](#)
- スティッキ [43-4](#)
- スティッキ セキュア、追加 [43-5](#)
- ダイナミック
 - 学習 [4-20](#)
 - 削除 [4-22](#)
- ダイナミックからスティッキ セキュアへの変換 [43-5](#)
- テーブルの作成 [4-20, 16-2](#)
- デフォルト設定 [4-21](#)
- 表示 [4-30, 7-3](#)
- 割り当て [18-6](#)
- MAC アドレステーブル移動更新
 - 設定 [19-10](#)
 - 設定時の注意事項 [19-6](#)
 - 説明 [19-3](#)
 - モニタリング [19-12](#)
- MAC 拡張アクセス リスト [47-19](#)
- MAC 認証バイパス
 - 802.1X の設定 [40-51](#)
- MAC の詳細、表示 [40-78](#)
- main-cpu コマンド [8-8](#)
- Maintenance End Point
 - 「MEP」を参照
- Maintenance Intermediate Point
 - 「MIP」を参照
- management address TLV [27-2](#)
- mask destination コマンド [53-11, 53-12](#)
- mask source コマンド [53-11, 53-12](#)
- match ip address コマンド [35-3](#)
- MDA
 - 設定時の注意事項 [40-20 ~ 40-21](#)
 - 説明 [40-20](#)
- meminfo コマンド [61-5](#)
- MEP
 - 定義 [54-4](#)
- Metro の機能
 - Flex Link および MAC アドレステーブル移動更新、概要 [1-3](#)
 - Y.1731 (AIS および RDI)、概要 [1-8](#)
 - イーサネット CFM、概要 [1-3](#)
 - イーサネット OAM プロトコル、概要 [1-3](#)
- MFIB
 - CEF [33-6](#)
 - 概要 [33-12](#)
- MFIB、IP
 - 表示 [33-26](#)
- MIB
 - SNMP の相互作用 [52-4](#)
 - 概要 [52-1](#)
 - 関連情報 [62-3](#)
 - コンパイル [62-4](#)
 - ダウンロード [62-2, 62-3, 62-4](#)
- MIP
 - 定義 [54-5](#)
- MLD Done メッセージおよび即時脱退 [24-4](#)
- MLD クエリー [24-3](#)
- MLD スヌーピング
 - MLD Done メッセージおよび即時脱退 [24-4](#)
 - MLD クエリー [24-3](#)
 - MLD メッセージ [24-2](#)
 - MLD レポート [24-4](#)
 - 概要 [24-1](#)
 - マルチキャスト クライアント エージングの堅牢性 [24-3](#)
 - マルチキャスト ルータ検出 [24-3](#)
- MLD メッセージ [24-2](#)
- MLD レポート [24-4](#)
- MST
 - BPDU [18-23](#)
 - PVST+ とのインターオペラビリティ [18-23](#)
 - SST とのインターオペラビリティ [18-25](#)
 - イネーブル化 [18-30](#)
 - インスタンス
 - サポートされる数 [18-27](#)

説明 [18-23](#)

パラメータの設定 [18-33](#)

エッジポート [18-28](#)

境界ポート [18-28](#)

コンフィギュレーション パラメータ [18-27](#)

制約事項 [18-30](#)

設定 [18-30](#)

設定の表示 [18-34](#)

複数のスパニング ツリー [1-4, 18-22](#)

ホップ カウント [18-29](#)

マスター [18-28](#)

メッセージ エージ [18-29](#)

リージョン [18-27](#)

リンク タイプ [18-29](#)

MSTP

EtherChannel ガード

イネーブル化 [21-7](#)

M ツリー [18-23](#)

M レコード [18-23](#)

MTUS

概要 [6-24](#)

MTU サイズ

設定 [6-26, 6-27, 6-33, 6-34](#)

デフォルト [14-5](#)

Multiple Spanning-Tree

「MST」を参照

Multiple VPN Routing/Forwarding

「Multi-VRF CE」を参照

Multi-VRF CE

コンポーネント [36-3](#)

設定例 [36-12](#)

定義 [36-1](#)

デフォルト設定 [36-3](#)

ネットワーク コンポーネント [36-3](#)

パケット転送プロセス [36-3](#)

表示 [36-16](#)

モニタリング [36-16](#)

M ツリー [18-23](#)

M レコード [18-23](#)

N

NetFlow

destination-prefix 集約

最小マスク、設定 [53-11](#)

設定 (例) [53-16](#)

IP

フロー スイッチング キャッシュ [53-10](#)

prefix 集約

最小マスク、設定 [53-11](#)

設定 (例) [53-14](#)

source-prefix 集約

最小マスク、設定 [53-11](#)

集約

最小マスク、デフォルト値 [53-11](#)

スイッチング

キャッシュ エントリのエクスポート [53-9](#)

収集機能のイネーブル化 [53-7](#)

スイッチド IP フローの設定 [53-8](#)

設定 (例) [53-13](#)

統計情報 [53-10](#)

必要なハードウェアの確認 [53-6](#)

NetFlow 統計情報

キャッシュ エントリのエクスポート [53-9](#)

収集機能のイネーブル化 [53-7](#)

収集機能の概要 [53-1](#)

収集機能の設定 [53-6](#)

スイッチド/ブリッジド IP フロー [53-8](#)

スーパーバイザの注意事項 [53-6](#)

必要なハードウェアの確認 [53-6](#)

Network Assistant

CLI コマンドの概要 [13-2](#)

VTY [13-12](#)

設定

スイッチとの通信を可能にする [13-13, 13-17](#)

デフォルト設定 [13-2](#)

network policy TLV [27-2, 27-8](#)

Next Hop Resolution Protocol

「NHRP」を参照

NHRP

サポート [1-11](#)

Nonstop Forwarding

「NSF」を参照

NSF

注意事項および制約事項 [9-9](#)定義 [9-1](#)動作 [9-5](#)

NSF/SSO スーパーバイザ エンジンの冗長構成

CEF [9-5](#)SSO の動作 [9-4](#)概要 [9-4](#)

NSF 対応

サポート [9-2](#)スーパーバイザ エンジン [9-3](#)

NSF 認識

サポート [9-2](#)スーパーバイザ エンジン [9-3](#)

NTP

アクセスの制限

アクセス グループの作成 [4-9](#)インターフェイス単位での NTP サービスのデ
セーブル化 [4-10](#)

アソシエーション

サーバ [4-6](#)定義 [4-2](#)認証 [4-4](#)ピア [4-6](#)ブロードキャスト メッセージのイネーブル
化 [4-7](#)概要 [4-2](#)

時刻

サービス [4-2](#)同期化 [4-2](#)ストラタム [4-2](#)設定の表示 [4-11](#)送信元 IP アドレス、設定 [4-10](#)デバイスの同期化 [4-6](#)デフォルト設定 [4-4](#)

NVRAM

設定値の保存 [3-10](#)

O

OAM

機能 [54-20](#)クライアント [54-20](#)サブレイヤ [54-20](#)OAM PDU [54-22](#)OAM プロトコル データ ユニット [54-20](#)

OAM マネージャ

CFM とイーサネット OAM [54-37](#)

OIR

概要 [6-30](#)

Open Shortest Path First

「OSPF」を参照

OSPF

エリア概念 [1-13](#)説明 [1-13](#)

P

PACL、VLAN マップおよびルータ ACL [47-38](#)PACL、アクセス グループ モードとの併用 [47-36](#)

PAgP

概要 [22-3](#)

PBR (ポリシーベース ルーティング)

イネーブル化 [35-3](#)概要 [35-1](#)機能 [35-2](#)使用する場合 [35-3](#)設定 (例) [35-6](#)ルート マップ [35-2](#)Per-Port and VLAN Access Control List [45-21](#)Per-VLAN Rapid Spanning Tree [18-6](#)イネーブル化 [18-20](#)概要 [18-6](#)PE から CE へのルーティング、設定 [36-12](#)

- PIM
 - 概要 [33-3](#)
 - 希薄 / 稠密モードのイネーブル化 [33-15, 33-16](#)
 - 希薄モードの設定 [33-15](#)
 - 情報の表示 [33-23](#)
 - 稠密モードの設定 [33-15](#)
 - 統計情報の表示 [33-28](#)
- PIM-DM [33-3](#)
- PIM-SM [33-4](#)
- PIM-SSM マッピング、イネーブル化 [33-17](#)
- PIM、インターフェイス上の、イネーブル化 [33-15](#)
- PING
 - 概要 [7-7](#)
 - 実行 [7-7](#)
- ping コマンド [7-7, 33-24](#)
- PoE [11-8](#)
 - E シリーズでの Enhanced PoE サポート [11-16](#)
 - show interface status [11-7](#)
 - 受電装置の電力消費量
 - インテリジェントな電源管理 [11-4](#)
 - 概要 [11-5](#)
 - サポートされているケーブル接続トポロジ [11-6](#)
 - スイッチの電力消費量の設定 [11-5](#)
 - 単一デバイスの電力消費量の設定 [11-5](#)
 - 電源管理モード [11-2](#)
 - ポリシングおよびモニタリング [11-12](#)
 - モジュールの電源切断 [10-20](#)
- PoE ポリシング
 - errdisable 回復の設定 [11-15](#)
 - インターフェイス上での設定 [11-13](#)
 - インターフェイス上での表示 [11-14](#)
 - 電源モード [11-13](#)
- police コマンド [37-33](#)
- policy-map コマンド [37-28, 37-31](#)
- port-channel load-balance
 - コマンド [22-12](#)
 - コマンド例 [22-12](#)
- port-channel load-balance コマンド [22-13](#)
- port description TLV [27-2](#)
- PortFast
 - BPDU フィルタ、設定 [21-10](#)
 - MST [18-23](#)
 - 概要 [21-7](#)
 - 設定またはイネーブル化 [21-17](#)
- PortFast BPDU フィルタリング
 - MST [18-23](#)
 - イネーブル化 [21-10](#)
 - 概要 [21-10](#)
- port VLAN ID TLV [27-2](#)
- power dc input コマンド [10-18](#)
- power inline consumption コマンド [11-5](#)
- power inline コマンド [11-3](#)
- power management TLV [27-2, 27-8](#)
- power redundancy-mode コマンド [10-11](#)
- PVACL [45-21](#)
- PVID (ポート VLAN ID)
 - 音声 VLAN ポートを使用した 802.1X [40-19](#)
- PVLAN
 - 802.1Q サポート [39-13](#)
 - VLAN の設定 [39-14](#)
 - 概要 [39-1](#)
 - 混合モード
 - 設定 [39-22](#)
 - 混合モード ポートの設定 [39-16](#)
 - 設定 [39-10](#)
 - インターフェイス モード [39-22](#)
 - 設定時の注意事項 [39-11](#)
 - 複数のスイッチ [39-5](#)
 - ポート セキュリティの設定 [43-13, 43-15, 43-17](#)
 - ホスト ポート
 - 設定 [39-22](#)
 - レイヤ 2 インターフェイスの設定 [39-17](#)
 - ルーティングの許可、例 [39-21](#)
 - レイヤ 2 EtherChannel でのポート セキュリティの設定 [43-32](#)
 - ワイヤレス環境でのポート セキュリティの設定 [43-32](#)

PVLAN 混合モード トランク ポート

設定 [39-2, 39-16, 39-20](#)

PVQoS

イネーブル化 [37-43](#)概要 [37-17](#)

Q

QoS

Auto-QoS

NVRAM 設定上の影響 [37-63](#)VoIP 用のイネーブル化 [37-64](#)設定およびデフォルトの表示 [37-65](#)設定時の注意事項 [37-63](#)説明 [37-61](#)表示 [37-65](#)

IP Phone

検出および trusted 設定 [37-21, 37-62](#)自動分類およびキューイング [37-62](#)PVQoS のイネーブル化 [37-43](#)PVQoS の概要 [37-17](#)UBRL の設定 [37-37](#)VLAN ベース [37-47](#)イネーブル化およびディセーブル化 [37-46](#)インターフェイス上でのイネーブル化 [37-35](#)インターフェイス上でのディセーブル化 [37-35](#)階層型ポリサーのイネーブル化 [37-41](#)概要 [37-2](#)基本モデル [37-6](#)

信頼状態

信頼できるデバイス [37-21](#)

設定

Auto-QoS [37-61](#)DSCP マップ [37-53](#)Dynamic Buffer Limiting [37-22](#)信頼境界 [37-21](#)トラフィック シェーピング [37-52](#)設定時の注意事項 [37-20](#)Auto-QoS [37-63](#)送信レート [37-52](#)ソフトウェア処理されるパケット [37-18](#)帯域幅の割り当て [37-51](#)定義 [37-3](#)デフォルト設定 [37-19](#)デフォルトの自動設定 [37-62](#)トラフィック シェーピング [37-17](#)名前付き集約ポリサーの作成 [37-26](#)バースト サイズ [37-27](#)パケットの変更 [37-17](#)プライオリティ [37-17](#)フローチャート [37-8, 37-13](#)分類 [37-6 ~ 37-10](#)ポートベース [37-47](#)ポリシング ルールの作成 [37-28](#)レイヤ 2 インターフェイス上での VLAN ベースの設定 [37-47](#)レイヤ 2 制御パケット QoS の設定、概要 [37-56](#)レイヤ 2 制御パケット QoS の設定、機能の相互作用 [37-60](#)レイヤ 2 制御パケット QoS の設定、注意事項 [37-60](#)「COS」、「DSCP 値」、「送信キュー」も参照 [1-5](#)

QoS、Supervisor Engine 6-E での

DBL 経由のアクティブ キュー管理 [37-83, 37-90](#)MQC ベースの QoS 設定 [37-68](#)アクション ドライバのマーク付け [37-76](#)キュー制限 [37-87](#)共有（帯域幅） [37-83](#)共有（帯域幅）、シェーピング、およびプライオリティ キュー [37-80](#)サービス ポリシーの適用に関する制約事項 [37-71](#)サービス ポリシーを適用するための前提条件 [37-71](#)シェーピング [37-81](#)設定 [37-68](#)ソフトウェア QoS [37-93](#)トラフィック マーキング手順のフローチャート [37-76](#)ネットワーク トラフィックのマーク付け [37-73](#)プライオリティ キューイング [37-85](#)

プラットフォームでサポートされる分類基準および
QoS 機能 [37-68](#), [37-70](#)

プラットフォームの制約事項 [37-73](#)

プラットフォーム ハードウェアの機能 [37-71](#)

分類 [37-71](#)

ポリシーの関連付け [37-91](#)

ポリシー マップ マーキング アクションの設定
定 [37-78](#)

ポリシング [37-72](#)

ポリシングの実装方法 [37-73](#)

マーキング用のハードウェア機能 [37-78](#)

マルチアトリビュート マーキングのサポ
ート [37-77](#)

QoS アクティブ キュー管理

キュー長の追跡 [37-15](#)

QoS サービス ポリシー

前提条件 [37-71](#)

適用に関する制約事項 [37-71](#)

QoS の送信キュー

DHCP 値のマッピング [37-51](#)

概要 [37-15](#)

最大速度 [37-17](#)

帯域幅の割り当て [37-51](#)

トラフィック シェーピングの設定 [37-52](#)

バースト [37-17](#)

リンク帯域幅の共有 [37-16](#)

QoS の送信キュー、設定 [37-50](#)

QoS のマッピング テーブル

CoS/DSCP [37-53](#)

DSCP/CoS [37-55](#)

種類 [37-15](#)

ポリシング済み DSCP [37-54](#)

QoS ポリサー

種類 [37-10](#)

バースト サイズ [37-27](#)

QoS ポリシー

インターフェイスへの付加 [37-12](#)

設定の概要 [37-28](#)

QoS ポリシング

説明 [37-6](#), [37-10](#)

定義 [37-5](#)

QoS マーキング

説明 [37-5](#)

QoS ラベル

定義 [37-4](#)

Quality Of Service

「QoS」を参照

R

RADIUS サーバ

スイッチ上のパラメータ [40-27](#)

スイッチとの通信設定 [40-27](#)

設定 [40-29](#)

range コマンド [6-4](#)

Rapid Spanning-Tree

「RSTP」を参照

rcommand コマンド [13-13](#)

Release 7.7 の新しいソフトウェア機能

TDR [7-3](#)

reload コマンド [3-29](#)

REP

SNMP トラップ、設定 [20-13](#)

STP [20-5](#)

VLAN ブロッキング [20-12](#)

VLAN ロード バランシング [20-4](#)

VLAN ロード バランシングのトリガー [20-5](#)

インターフェイスの設定 [20-9](#)

オープン セグメント [20-2](#)

管理 VLAN [20-8](#)

管理 VLAN、設定 [20-8](#)

コンバージェンス [20-3](#)

サポートされるインターフェイス [20-1](#)

手動によるブリエンプション、設定 [20-12](#)

セカンダリ エッジ ポート [20-4](#)

セグメント [20-1](#)

特性 [20-2](#)

設定時の注意事項 [20-7](#)

デフォルト設定 [20-6](#)

- ネイバー オフセット番号 [20-4](#)
 - プライマリ エッジ ポート [20-4](#)
 - プリエンブト遅延時間 [20-5](#)
 - ポート [20-5](#)
 - モニタリング [20-13](#)
 - リンク完全性の確認 [20-3](#)
 - リング セグメント [20-2](#)
 - reset コマンド [61-3](#)
 - Resilient Ethernet Protocol。「REP」を参照
 - RFC
 - 1157、SNMPv1 [52-2](#)
 - 1305、NTP [4-2](#)
 - 1757、RMON [58-2](#)
 - 1901、SNMPv2C [52-2](#)
 - 1902 ～ 1907、SNMPv2 [52-2](#)
 - 2273 ～ 2275、SNMPv3 [52-2](#)
 - RIP
 - 説明 [1-13](#)
 - RMON
 - アラームとイベントのイネーブル化 [58-3](#)
 - 概要 [58-1](#)
 - サポートされるグループ [58-2](#)
 - ステータスの表示 [58-6](#)
 - デフォルト設定 [58-3](#)
 - ROM モニタ
 - CLI [2-7](#)
 - 開始 [61-1](#)
 - 概要 [61-1](#)
 - コマンド [61-2 ～ 61-3](#)
 - 終了 [61-6](#)
 - デバッグ コマンド [61-5](#)
 - ブート プロセス [3-26](#)
 - route-map (IP) コマンド [35-3](#)
 - Routing Information Protocol
 - 「RIP」を参照
 - RPF
 - 「ユニキャスト RPF」を参照
 - RSPAN
 - IDS [50-2](#)
 - VLAN ベース [50-5](#)
 - 宛先ポート [50-5](#)
 - 受信トラフィック [50-3](#)
 - セッション
 - VLAN のモニタ [50-24](#)
 - 作成 [50-19](#)
 - 送信元 (モニタ対象) ポートの削除 [50-23](#)
 - 定義 [50-3](#)
 - 特定の VLAN への送信元トラフィックの制限 [50-26](#)
 - モニタ対象ポートの指定 [50-19](#)
 - 設定時の注意事項 [50-18](#)
 - 送信トラフィック [50-4](#)
 - 送信元ポート [50-4](#)
 - モニタ対象ポート [50-4](#)
 - モニタリング ポート [50-5](#)
 - RSTP
 - 互換性 [18-24](#)
 - 説明 [18-22](#)
 - ポート ステート [18-25](#)
 - ポートの役割 [18-24](#)
- ## S
-
- SAID
 - 「802.10 SAID」を参照
 - Security Association Identifier
 - 「802.10 SAID」を参照
 - service-policy input コマンド [29-2, 37-35](#)
 - service-policy コマンド [37-29](#)
 - set default interface コマンド [35-4](#)
 - set interface コマンド [35-4](#)
 - set ip default next-hop コマンド [35-4](#)
 - set ip next-hop コマンド [35-4](#)
 - set-request 動作 [52-4](#)
 - show adjacency コマンド [31-9](#)
 - show boot コマンド [3-32](#)
 - show catalyst4000 chassis-mac-address コマンド [18-3](#)
 - show cdp entry コマンド [26-4](#)

show cdp interface コマンド [26-3](#)
 show cdp neighbors コマンド [26-4](#)
 show cdp traffic コマンド [26-4](#)
 show cdp コマンド [26-2, 26-3](#)
 show ciscoview package コマンド [4-34](#)
 show ciscoview version コマンド [4-34](#)
 show cluster members コマンド [13-13](#)
 show configuration コマンド [6-20](#)
 show debugging コマンド [26-4](#)
 show environment コマンド [10-2](#)
 show history コマンド [2-4](#)
 show interfaces status コマンド [7-2](#)
 show interfaces コマンド [6-26, 6-27, 6-31, 6-33, 6-34](#)
 show ip cache flow aggregation destination-prefix コマンド [53-12](#)
 show ip cache flow aggregation prefix コマンド [53-12](#)
 show ip cache flow aggregation source-prefix コマンド [53-12](#)
 show ip cache flow コマンド [53-10](#)
 show ip cef コマンド [31-8](#)
 show ip eigrp interfaces コマンド [30-19](#)
 show ip eigrp neighbors コマンド [30-19](#)
 show ip eigrp topology コマンド [30-19](#)
 show ip eigrp traffic コマンド [30-19](#)
 show ip interface コマンド [33-24](#)
 show ip local policy コマンド [35-5](#)
 show ip mroute コマンド [33-24](#)
 show ip pim interface コマンド [33-24](#)
 show l2protocol コマンド [25-12](#)
 show lldp traffic command [27-11](#)
 show mac-address-table address コマンド [7-3](#)
 show mac-address-table interface コマンド [7-3](#)
 show mls entry コマンド [31-8](#)
 show module コマンド [7-1, 18-6](#)
 show power inline consumption コマンド [11-5](#)
 show power inline コマンド [11-7](#)
 show power supplies コマンド [10-11](#)
 show protocols コマンド [6-31](#)
 show running-config コマンド

ACL の表示 [47-25, 47-28, 47-35, 47-36](#)
 インターフェイスの記述の追加 [6-20](#)
 設定の確認 [3-10](#)

show startup-config コマンド [3-11](#)
 show users コマンド [7-6](#)
 show version コマンド [3-29, 3-30](#)
 shutdown、コマンド [6-32](#)
 Single Spanning-Tree

「SST」を参照

Smart Call Home [56-1](#)

Transport Gateway (TG) 集約ポイント [56-2](#)
 宛先プロファイル (注) [56-5](#)
 サービス契約要件 [56-3](#)
 説明 [56-2](#)
 登録要件 [56-2](#)

SMARTnet

Smart Call Home 登録 [56-2](#)

Smartport マクロ

Web サイト [17-2](#)
 グローバル パラメータ値の適用 [17-8](#)
 作成 [17-7](#)
 設定 [17-2](#)
 設定時の注意事項 [17-6](#)
 追跡 [17-7](#)
 定義 [17-1](#)
 デフォルト設定 [17-4](#)
 パラメータ値の適用 [17-9](#)
 表示 [17-13](#)
 マクロの適用 [17-8](#)

SNMP

IP SLA [57-3](#)
 MIB 変数にアクセス [52-4](#)
 TFTP サーバによるアクセスの限定 [52-15](#)
 イネーブル化 [62-4, 62-5](#)
 インフォーム
 trap キーワード [52-11](#)
 イネーブル化 [52-14](#)
 説明 [52-5](#)
 トラップとの違い [52-5](#)

- エージェント
 - 説明 [52-4](#)
 - ディセーブル化 [52-7](#)
- エンジン ID [52-6](#)
- 概要 [52-1, 52-4](#)
- グループ [52-6, 52-9](#)
- コミュニティ ストリング
 - 概要 [52-4](#)
 - 設定 [52-7](#)
- サポートされるバージョン [52-2](#)
- システムの連絡先と設置場所 [52-14](#)
- システム ログ メッセージを NMS に限定 [51-10](#)
- ステータス、表示 [52-16](#)
- 設定時の注意事項 [52-6](#)
- 設定例 [52-15](#)
- 通知 [52-5](#)
- デフォルト設定 [52-5](#)
- トラップ
 - MAC アドレス通知のイネーブル化 [4-22](#)
 - MAC 移動通知のイネーブル化 [4-25](#)
 - MAC しきい値通知のイネーブル化 [4-26](#)
 - イネーブル化 [52-11](#)
 - インフォームとの違い [52-5](#)
 - 概要 [52-1, 52-4](#)
 - 種類 [52-11](#)
 - 説明 [52-3, 52-5](#)
 - トラップ マネージャ、設定 [52-13](#)
- 認証レベル [52-10](#)
- ホスト [52-6](#)
- マネージャの機能 [52-3](#)
- ユーザ [52-6, 52-9](#)
- SNMPv1 [52-2](#)
- SNMPv2C [52-2](#)
- SNMPv3 [52-2](#)
- SNMP コマンド [62-4](#)
- SNMP トラップ
 - REP [20-13](#)
- SNMP トラップ、CFM [54-7](#)
- SPAN
 - ACL [50-5](#)
 - IDS [50-2](#)
 - VLAN ベース [50-5](#)
 - 宛先ポート [50-5](#)
 - 受信トラフィック [50-3](#)
 - セッション
 - 定義 [50-3](#)
 - 設定 [50-7 ~ 50-11](#)
 - 設定時の注意事項 [50-7](#)
 - 送信トラフィック [50-4](#)
 - 送信元ポート [50-4](#)
 - モニタ対象ポート、定義 [50-4](#)
 - モニタリング ポート、定義 [50-5](#)
 - spanning-tree backbonefast コマンド [21-17](#)
 - spanning-tree cost コマンド [18-16](#)
 - spanning-tree guard root コマンド [21-2](#)
 - spanning-tree portfast bpdu-guard コマンド [21-9](#)
 - spanning-tree portfast コマンド [21-8](#)
 - spanning-tree port-priority コマンド [18-13](#)
 - spanning-tree uplinkfast コマンド [21-13](#)
 - spanning-tree vlan
 - コマンド [18-9](#)
 - コマンド例 [18-9](#)
 - spanning-tree vlan cost コマンド [18-16](#)
 - spanning-tree vlan forward-time コマンド [18-19](#)
 - spanning-tree vlan hello-time コマンド [18-18](#)
 - spanning-tree vlan max-age コマンド [18-19](#)
 - spanning-tree vlan port-priority コマンド [18-14](#)
 - spanning-tree vlan priority コマンド [18-17](#)
 - spanning-tree vlan root primary コマンド [18-10](#)
 - spanning-tree vlan root secondary コマンド [18-12](#)
 - spanning-tree vlan コマンド [18-8](#)
- SPAN および RSPAN
 - 概念と用語 [50-3](#)
 - 概要 [50-1](#)
 - ステータスの表示 [50-27](#)
 - セッション限度 [50-6](#)
 - デフォルト設定 [50-6](#)
- SPAN 拡張機能

CPU ポートのスニッフィング [50-11](#)
 アクセス リスト フィルタリング [50-14](#)
 カプセル化の設定 [50-13](#)
 設定例 [50-17](#)
 入力パケット [50-13](#)
 パケット タイプ フィルタリング [50-16](#)
 speed コマンド [6-18](#)
 SSO
 設定 [9-10](#)
 SSO の動作 [9-4](#)
 SST
 インターオペラビリティ [18-25](#)
 説明 [18-23](#)
 statistics
 LLDP [27-11](#)
 LLDP-MED [27-11](#)
 STP
 EtherChannel ガード
 ディセーブル化 [21-7](#)
 hello タイム [18-18](#)
 Per-VLAN Rapid Spanning Tree [18-6](#)
 Per-VLAN Rapid Spanning Tree のイネーブル化 [18-20](#)
 REP [20-5](#)
 イネーブル化 [18-8](#)
 概要 [18-1, 18-3](#)
 拡張システム ID のイネーブル化 [18-9](#)
 最大エージング タイム [18-18](#)
 設定 [18-7 ~ 18-20](#)
 ディセーブル化 [18-20](#)
 デフォルト [18-7](#)
 転送遅延時間 [18-19](#)
 トポロジの作成 [18-5](#)
 ブリッジ ID [18-2](#)
 ポート コスト [18-16](#)
 ポート プライオリティ [18-13](#)
 ルート ブリッジ [18-10](#)
 レイヤ 2 プロトコル トンネリング [25-7](#)
 Supervisor Engine II-TS

不十分なインライン パワーの処理 [10-19, 11-12](#)
 SVI 自動ステート除外
 概要 [30-3](#)
 設定 [30-7](#)
 switchport access vlan コマンド [16-7, 16-9](#)
 switchport block multicast コマンド [48-2](#)
 switchport block unicast コマンド [48-2](#)
 switchport mode access コマンド [16-9](#)
 switchport mode dot1q-tunnel コマンド [25-6](#)
 switchport mode dynamic コマンド [16-7](#)
 switchport mode trunk コマンド [16-7](#)
 switchport trunk allowed vlan コマンド [16-7](#)
 switchport trunk encapsulation dot1q コマンド [16-4](#)
 switchport trunk encapsulation isl コマンド [16-4](#)
 switchport trunk encapsulation negotiate コマンド [16-4](#)
 switchport trunk encapsulation コマンド [16-7](#)
 switchport trunk native vlan コマンド [16-7](#)
 switchport trunk pruning vlan コマンド [16-7](#)
 sysret コマンド [61-5](#)
 system capabilities TLV [27-2](#)
 system description TLV [27-2](#)
 system name TLV [27-2](#)

T

TACACS+ [44-1](#)
 アカウンティング、定義 [3-17](#)
 概要 [3-16](#)
 サーバの特定 [3-18](#)
 設定
 アカウンティング [3-22](#)
 認可 [3-21](#)
 認証キー [3-18](#)
 ログイン認証 [3-19](#)
 設定の表示 [3-22](#)
 デフォルト設定 [3-18](#)
 動作 [3-17](#)
 認可、定義 [3-17](#)
 認証、定義 [3-16](#)

ユーザがアクセスしたサービスの追跡 **3-22**
 ユーザへのサービスの制限 **3-21**
 TCAM プログラミング アルゴリズム
 変更 **47-9**
 TCAM プログラミング アルゴリズム、概要 **47-7**
 TCAM プログラミングおよび ACL **47-10, 47-13**
 Supervisor Engine II-Plus から V-10GE **47-6**
 TCAM プログラミングと ACL、Supervisor Engine 6-E
 の **47-15**
 TCAM リージョン、アルゴリズムの変更 **47-9**
 TCAM リージョン、サイズ変更 **47-10**
 TDR
 ケーブル接続の確認 **7-3**
 注意事項 **7-3**
 テストのイネーブル化およびディセーブル化 **7-3**
 Telnet
 CLI へのアクセス **2-2**
 実行 **7-5**
 ユーザ セッションの切断 **7-6**
 ユーザ セッションのモニタリング **7-6**
 telnet コマンド **7-5**
 Terminal Access Controller Access Control System Plus
 「TACACS+」を参照
 TFTP
 サーバによるアクセスの限定 **52-15**
 自動設定の設定 **3-4**
 ベース ディレクトリのコンフィギュレーション ファ
 イル **3-5**
 TFTP ダウンロード
 「コンソール ダウンロード」も参照
 Time-Exceeded メッセージ **7-8**
 TLV
 定義 **1-4**
 ホスト表示の検出 **40-8**
 TLVs
 defined **27-2**
 LLDP-MED **27-2**
 ToS
 説明 **37-4**

traceroute
 「IP traceroute」を参照
 「レイヤ 2 traceroute」を参照
 traceroute mac ip コマンド **7-11**
 traceroute mac コマンド **7-11**
 trace コマンド **7-9**
 TwinGig コンバータ
 X2/TwinGig コンバータ モードの選択 **6-14**
 使用時の制限事項 **6-14**
 ポート番号設定 **6-13**
 Type-Length-Value
 「TLV」を参照

U

UDLD
 イネーブル化 **28-3**
 概要 **28-1**
 ディセーブル化 **28-4, 28-5**
 デフォルト設定 **28-2**
 UDP ジッタ、設定 **57-9**
 UDP ジッタ動作、IP SLA **57-9**
 UNIX Syslog サーバ
 サポートされるファシリティ **51-12**
 デーモンの設定 **51-11**
 メッセージ ロギング設定 **51-11**
 UplinkFast
 MST **18-23**
 イネーブル化 **21-17**
 概要 **21-12**
 User Based Rate Limiting
 概要 **37-37**
 設定 **37-38**

V

VACL
 レイヤ 4 ポート演算 **47-15**

Virtual Switch System (VSS)、EtherChannel の表示 [22-14](#)

VLAN

ID (デフォルト) [14-5](#)

「PVLAN」も参照

RSPAN による送信元トラフィックの制限 [50-26](#)

RSPAN によるモニタ [50-24](#)

インターフェイスの割り当て [14-8](#)

概要 [14-1](#)

拡張範囲 [14-3](#)

カスタマー番号、サービス プロバイダー ネットワークの [25-3](#)

設定 [14-5](#)

設定時の注意事項 [14-3](#)

説明 [1-7](#)

デフォルト設定 [14-4](#)

トランク上で許容 [16-7](#)

名前 (デフォルト) [14-5](#)

標準範囲 [14-3](#)

予約範囲 [14-3](#)

VLAN ACL

「VLAN マップ」を参照

vlan dot1q tag native コマンド [25-4](#)

VLAN ID、検出 [4-31](#)

vlan コマンド [14-7](#)

VLAN トランッキング プロトコル

「VTP」を参照

VLAN トランク

概要 [16-3](#)

VLAN ブロッキング、REP [20-12](#)

VLAN ベース QoS、レイヤ 2 インターフェイス上での、設定 [37-47](#)

VLAN マップ

VLAN への適用 [47-28](#)

アクセス拒否の例 [47-30](#)

エントリの作成および削除 [47-25](#)

エントリの順序 [47-24](#)

使用 (図) [47-5](#)

設定 [47-23](#)

設定時の注意事項 [47-24](#)

設定例 [47-29](#)

定義 [47-3](#)

ネットワークでの使用 [47-28](#)

パケットの許可 [47-25](#)

パケットの拒否 [47-25](#)

表示 [47-31](#)

ルータ ACL [47-32](#)

VLAN マップ、PACL およびルータ ACL [47-38](#)

VLAN メンバシップ ポリシー サーバ

「VMPS」を参照

VLAN ロード バランシング

REP [20-4](#)

VLAN ロード バランシング、Flex Link での [19-2](#)

設定時の注意事項 [19-6](#)

VLAN ロード バランシング、トリガー [20-5](#)

VMPS

クライアントでのダイナミック アクセス ポートの設定 [14-27](#)

コンフィギュレーション ファイルの例 [14-33](#)

サーバの概要 [14-22](#)

再試行間隔の設定 [14-28](#)

ダイナミック ポート メンバシップ

再確認 [14-27, 14-28](#)

例 [14-30](#)

データベース コンフィギュレーション ファイル [14-33](#)

メンバシップの再確認 [14-28](#)

割り当ての再確認 [14-27](#)

VMPS クライアント

管理およびモニタリング [14-29](#)

スイッチの設定

IP VMPS アドレスの入力 [14-26](#)

VLAM メンバシップの再確認 [14-27](#)

再確認間隔 [14-28](#)

再確認間隔の設定 [14-28](#)

ダイナミック ポート [14-27](#)

ダイナミック VLAN メンバシップの概要 [14-25](#)

ダイナミック ポート VLAN メンバシップのトラブルシューティング [14-30](#)

デフォルト設定 [14-25](#)

VMPS サーバ

概要 14-22

セキュリティ モード

multiple 14-24

open 14-23

secure 14-23

代替 VLAN 14-24

不正な VMPS クライアント要求 14-24

Voice over IP

設定 38-1

VPN

サービス プロバイダー ネットワーク内 36-1

転送 36-3

ルーティングおよび転送テーブル

「VRF」を参照

ルーティングの設定 36-11

ルート 36-2

VRF

定義 36-3

テーブル 36-1

VRF-Lite

説明 1-17

VRF 認識サービス

ARP 36-6, 36-9

FTP 36-9

PING 36-7

SNMP 36-7

Syslog 36-8

TFTP 36-9

Traceroute 36-8

uRPF 36-7

設定 36-6

VTP

「VTP バージョン 2」も参照

概要 14-8

クライアント、設定 14-18

サーバ、設定 14-18

設定時の注意事項 14-13

ディセーブル化 14-18

デフォルト設定 14-14

統計情報 14-20

トランスペアレント モード、設定 14-18

バージョン 2

イネーブル化 14-17

プルーニング

設定 14-17

モニタリング 14-20

レイヤ 2 プロトコル トンネリング 25-8

VTP アドバタイズメント

説明 14-10

VTP ドメイン

説明 14-9

VTP バージョン 2 および 3

「VTP」も参照

概要 14-10

VTP プルーニング

概要 14-12

VTP モード 14-9

VTY と Network Assistant 13-12

VVID (音声 VLAN ID)

802.1X 認証 40-19

設定 38-3

W

Wake-on-LAN

802.1X の設定 40-56

WCCP

機能 60-4

サービス グループ 60-6

制約事項 60-5

設定例 60-9

ルータに設定 60-2, 60-10

Web Cache Communication Protocol

「WCCP」を参照 60-1

Web キャッシュ

「キャッシュ エンジン」を参照

Web キャッシュ サービス

説明 **60-4**

Web キャッシング

「Web キャッシュ サービス」を参照

「WCCP」も参照 **60-4**

Web ベース認証

AAA 失敗ポリシー **42-4**

説明 **1-28, 40-13, 42-1**

認証プロキシ Web ページ **42-4**

Web ベース認証、他の機能との相互作用 **42-4**

あ

アーカイブ保存、クラッシュファイル情報の **2-8**

アカウントティング

TACACS+ **3-17, 3-22**

アクション ドライバ、マーク付け **37-76**

アクセス VLAN **16-7**

アクセス グループ モード、PACL との併用 **47-36**

アクセス グループ モード、レイヤ 2 インターフェイス上での設定 **47-36**

アクセス コントロール エントリ

「ACE」を参照

アクセス コントロール エントリとリスト **44-1**

アクセス ポート

設定 **16-8**

ポート セキュリティの設定 **43-7, 43-22**

レイヤ 2 プロトコル トンネリング **25-10**

アクセス リスト

WCCP での使用 **60-8**

アクセス リスト フィルタリング、SPAN 機能拡張 **50-14**

アクティブ キュー管理 **37-15**

アクティブ キュー管理、DBL 経由の、Supervisor Engine 6-E での QoS **37-90**

アクティブ トラフィック モニタリング、IP SLA **57-1**

アドバタイズメント

LLDP **1-4**

アドバタイズメント、VTP

「VTP アドバタイズメント」を参照

アドレス

MAC アドレス テーブルの表示 **4-30**

「MAC アドレス」を参照

MAC、検出 **4-31**

スタティック

追加および削除 **4-28**

定義 **4-19**

ダイナミック

エージング タイムの変更 **4-21**

学習 **4-20**

削除 **4-22**

定義 **4-19**

アドレス解決 **4-31**

い

イーサネット OAM **54-21**

CFM の相互作用 **54-37**

イネーブル化 **54-22**

設定時の注意事項 **54-22**

ディスカバリ **54-21**

デフォルト設定 **54-21**

テンプレート **54-31**

プロトコル

定義 **54-20**

モニタリング **54-35**

マネージャ **54-1**

メッセージ **54-21**

リモート障害表示 **54-21**

リモート ループバック **54-21, 54-24**

リンク モニタリング **54-21, 54-26**

イーサネット OAM プロトコルによる CFM への通知 **54-37**

イーサネット Operation, Administration, and Maintenance

「イーサネット OAM」を参照

イーサネット インフラストラクチャ **54-1**

イーサネット管理ポート

サポートされない機能 **6-10**

サポートされる機能 **6-9**

指定 **6-10**

- 設定 [6-10](#)
 - 説明 [1-18, 6-6](#)
 - デフォルト設定 [6-6](#)
 - ネットワーク管理用 [1-18, 6-6](#)
 - ルーティング [6-6](#)
 - ルーティング プロトコル [6-6](#)
 - イーサネット管理ポート、使用 [6-6](#)
 - イーサネット管理ポート、内部
 - ルーティング プロトコル [6-6](#)
 - 一致 CoS、非 IPv4 トラフィックの
 - 設定 [37-31](#)
 - イネーブル化、SNMP の [62-4, 62-5](#)
 - イネーブル化またはディセーブル化、インターフェイス上での QOS の [37-46](#)
 - イネーブル モード [2-5](#)
 - インターネット グループ管理プロトコル
 - 「IGMP」を参照
 - インターネット制御メッセージ プロトコル
 - 「ICMP」を参照
 - インターフェイス
 - イーサネット管理ポートの使用 [6-6](#)
 - 概要 [6-1](#)
 - カウンタのクリア [6-32](#)
 - 記述名の追加 [6-20](#)
 - 再起動 [6-32](#)
 - 情報の表示 [6-31](#)
 - 設定 [6-2](#)
 - 範囲設定 [6-4](#)
 - 番号 [6-2](#)
 - 命名 [6-20](#)
 - メンテナンス [6-31](#)
 - モニタリング [6-31](#)
 - 「レイヤ 2 インターフェイス」も参照
 - レイヤ 2 モード [16-4](#)
 - インターフェイス コンフィギュレーション
 - REP [20-9](#)
 - インターフェイスの範囲
 - 設定 [6-4](#)
 - インターフェイス リンクおよびトランク ステータス イベント
 - 設定 [6-33](#)
 - インテリジェントな電源管理 [11-4](#)
 - インライン パワー
 - Cisco IP Phone での設定 [38-5](#)
-
- ## う
-
- ウェブ スケーリング [60-1](#)
-
- ## え
-
- エージング タイム
 - MAC アドレス テーブル [4-21](#)
 - エッジ ポート
 - 説明 [18-28](#)
-
- ## お
-
- 応答側、IP SLA
 - イネーブル化 [57-8](#)
 - 説明 [57-4](#)
 - 応答時間、IP SLA による測定 [57-5](#)
 - オプション 82
 - DHCP スヌーピングのイネーブル化 [45-11](#)
 - オペレーティング システム イメージ
 - 「システム イメージ」を参照
 - 音声 VLAN
 - IP Phone の音声トラフィック、説明 [38-2](#)
 - IP Phone のデータ トラフィック、説明 [38-2](#)
 - 音声 VLAN ポート
 - 802.1X の利用 [40-19](#)
 - 音声インターフェイス
 - 設定 [38-1](#)
 - 音声トラフィック [11-2, 38-5](#)
 - 音声ポート
 - VVID の設定 [38-3](#)
 - オンライン診断 [59-1](#)

か

- 階層型ポリサー、設定 [37-41](#)
- カウンタ
 - MFIB の削除 [33-29](#)
 - インターフェイスのクリア [6-32](#)
- 拡張範囲 VLAN
 - 「VLAN」を参照
- カスタマー エッジ デバイス [36-2](#)
- 仮想 LAN
 - 「VLAN」を参照
- 仮想コンフィギュレーション レジスタ [61-3](#)
- 活性挿抜
 - 「OIR」を参照
- カプセル化タイプ [16-4](#)
- 簡易ネットワーク管理プロトコル
 - 「SNMP」を参照
- 環境状態
 - Supervisor Engine 6-E [10-2](#)
 - Supervisor Engine II-Plus から V-10GE [10-2](#)
- 環境モニタリング
 - CLI コマンドの使用 [10-1](#)
- 管理 VLAN
 - REP、設定 [20-8](#)
- 管理 VLAN、REP [20-8](#)
- 管理オプション
 - SNMP [52-1](#)
- 管理ポート、イーサネット [6-6](#)

き

- キーボード ショートカット [2-3](#)
- ギガビット イーサネット SFP ポート
 - 10 ギガビット イーサネットの配置 [6-12, 6-13](#)
- 疑似ブリッジ
 - 説明 [18-26](#)
- キャッシュ エンジン [60-1](#)
- キャッシュ エンジン クラスタ [60-1](#)
- キャッシュ ファーム

「キャッシュ エンジン クラスタ」を参照

- キャプチャ、制御パケット
 - モード選択 [47-13](#)
- キューイング [37-6, 37-15](#)
- キュー制限、Supervisor Engine 6-E での QoS [37-87](#)
- 境界ポート
 - 説明 [18-28](#)
- 共有（帯域幅）、Supervisor Engine 6-E での QoS [37-83](#)
- 許可ステートおよび無許可ステートのポート [40-4](#)
- 許可ステートのポート、802.1X で [40-4](#)
- 拒否、別の VLAN にあるサーバへのアクセスの [47-30](#)
- 緊急アラーム、Supervisor Engine 6-E システムの [10-3](#)

<

- 組み込み CiscoView
 - インストールおよび設定 [4-32](#)
 - 概要 [4-31](#)
 - 情報の表示 [4-34](#)
- クライアント
 - 802.1X 認証 [40-2](#)
- クラスタリング、スイッチの
 - 概要 [13-11](#)
 - 管理
 - CLI を通じて [13-13](#)
 - 計画の考慮事項
 - CLI [13-13](#)
 - パスワード [13-8](#)
 - コマンド スイッチの特性 [13-11, 13-12](#)
 - VTY [13-12](#)
 - コミュニティへの変換 [13-9](#)
- クラスレベル、サービス ポリシーでの設定 [37-87](#)
- クラッシュファイル情報、アーカイブ保存 [2-8](#)
- クリティカル認証
 - 802.1X の設定 [40-53](#)
- グローバル コンフィギュレーション モード [2-5](#)
- クロスチェック、CFM [54-7, 54-12](#)
- クロック
 - 「システム クロック」を参照

け

ゲートウェイ

「デフォルト ゲートウェイ」を参照

ゲスト VLAN

802.1X の設定 **40-48, 40-60**

検出、クラスタ

「自動検出」を参照

検出、単一方向リンク **28-1**

限定、MAC アドレスの **18-2**

こ

高 CPU、ACL による、トラブルシューティング **47-12**

高速ドロップ

概要 **33-11**

候補

自動検出 **13-7**

候補スイッチ、クラスタ

定義 **13-12**

要件 **13-12**

コマンド

b **61-3**

b flash **61-3**

boot **61-3**

confreg **61-3**

dev **61-3**

dir device **61-3**

i **61-3**

meminfo **61-5**

reset **61-3**

ROM モニタ **61-2 ~ 61-3**

ROM モニタ、デバッグ **61-5**

SNMP **62-4**

sysret **61-5**

フレーム **61-5**

リスト **2-5**

コマンド スイッチ、クラスタ

要件 **13-11**

コマンド モード **2-5**

コマンドライン処理 **2-3**

コミュニティ VLAN **39-3, 39-4**

PVLAN としての設定 **39-14**

コミュニティ、スイッチの

Network Assistant のアクセス モード **13-8**

クラスタからの変換 **13-9**

候補の特性 **13-6**

コミュニティ名 **13-7**

設定情報 **13-8**

通信プロトコル **13-8**

デバイスの追加 **13-8**

パスワード **13-8**

ホスト名 **13-8**

コミュニティ スtring

概要 **52-4**

設定 **52-7**

コミュニティ ポート **39-4**

混合モード ポート

PVLAN の設定 **39-16**

設定モード **39-22**

定義 **39-5**

コンソール コンフィギュレーション モード **2-5**

コンソール ダウンロード **61-4 ~ 61-5**

コンソール ポート

ユーザ セッションの切断 **7-6**

ユーザ セッションのモニタリング **7-6**

コントロール プレーン ポリシング

「CoPP」を参照

コントロール プロトコル、IP SLA **57-4**

コンバージェンス

REP **20-3**

コンパイル、MIB の **62-4**

コンフィギュレーション ファイル

DHCP による入手 **3-6**

TFTP サーバ アクセスの限定 **52-15**

システムの連絡先と設置場所の情報 **52-14**

保存 **3-10**

コンフィギュレーション レジスタ

ROM モニタからの変更 **61-3**

起動時の設定 **3-28**

設定 **3-26**

設定の変更 **3-29**

ブート フィールド

値の表示 **3-30**

変更 **3-29**

さ

サーバ ID

説明 **56-23**

サービス クラス

「CoS」を参照

サービス プロバイダー ネットワーク

カスタマー VLAN **25-2**

サービス ポリシー、クラスレベル キュー制限の設定 **37-87**

再送信回数

802.1X 認証の設定 **40-72**

再送信時間

802.1X 認証の変更 **40-71**

最大エージング タイム (STP)

設定 **18-18**

再認証、クライアントの

手動による設定 **40-74**

定期的なイネーブル化 **40-67**

削除

IP マルチキャスト テーブル エントリ **33-28**

サブドメイン、プライベート VLAN **39-2**

サポート **60-4**

し

シーケンス番号、ログ メッセージの **51-8**

シェーピング、Supervisor Engine 6-E での QoS **37-81**

時間帯 **4-12**

しきい値のモニタリング、IP SLA **57-6**

時刻

「NTP」および「システム クロック」を参照

シスコ エクスプレス フォワーディング

「CEF」を参照

シスコ検出プロトコル

「CDP」を参照

システム

起動時の設定 **3-28**

設定の確認 **3-11**

システム MTU

802.1Q トンネリング **25-5**

最大 **25-5**

システム アラーム

Supervisor Engine 6-E **10-5**

Supervisor Engine II-Plus から V-10GE **10-5**

概要 **10-4**

システム イメージ

指定 **3-30**

ブート フィールドの変更 **3-28**

フラッシュ メモリからの起動 **3-31**

システムおよびネットワーク統計情報、表示 **33-23**

システム クロック

概要 **4-2**

設定

時間帯 **4-12**

手動 **4-11**

夏時間 **4-13**

日時の表示 **4-12**

「NTP」も参照

システム プロンプト、デフォルト設定 **4-14**

システム名

手動設定 **4-15**

「DNS」も参照

システム メッセージ ロギング

facility キーワード、説明 **51-12**

level キーワード、説明 **51-9**

UNIX Syslog サーバ

サポートされるファシリティ **51-12**

デーモンの設定 **51-11**

ロギング ファシリティの設定 **51-11**

- イネーブル化 [51-4](#)
- エラー メッセージの重大度の定義 [51-8](#)
- 概要 [51-1](#)
- シーケンス番号、イネーブル化およびディセーブル化 [51-8](#)
- 設定の表示 [51-13](#)
- タイムスタンプ、イネーブル化およびディセーブル化 [51-7](#)
- ディセーブル化 [51-4](#)
- デフォルト設定 [51-3](#)
- 表示先装置の設定 [51-5](#)
- メッセージ形式 [51-2](#)
- メッセージの制限 [51-10](#)
- ログ メッセージの同期化 [51-6](#)
- 自動検出
 - 考慮事項 [13-7](#)
- 自動設定 [3-2](#)
- 自動ネゴシエーション機能
 - 強制 10/100 Mbps [6-18](#)
- シャットダウン
 - インターフェイス [6-32](#)
- シャットダウンしきい値、レイヤ 2 プロトコル パケットの [25-10](#)
- ジャンボ フレーム
 - MTU サイズの設定 [6-26](#)
 - MTU の概要 [6-24](#)
 - VLAN インターフェイス [6-25](#)
 - イーサネット ポート [6-25](#)
 - サポートするポートおよびラインカード [6-23](#)
 - サポートの概要 [6-24](#)
- 重大度、システム メッセージに定義 [51-8](#)
- 集約スイッチ、DHCP スヌーピングのイネーブル化 [45-10](#)
- 手動によるプリエンプション、REP、設定 [20-12](#)
- 冗長性
 - NSF 対応サポート [9-2](#)
 - NSF 認識サポート [9-2](#)
 - redundancy コマンド [8-8](#)
 - 概要 [8-2](#)
 - 設定 [8-7](#)
- 注意事項および制約事項 [8-6](#)
- SNMP による変更 [8-11](#)
- 同期化の概要 [8-5](#)
- 冗長性 (NSF) [9-1](#)
- 設定
 - BGP [9-12](#)
 - CEF [9-11](#)
 - EIGRP [9-17](#)
 - IS-IS [9-14](#)
 - OSPF [9-13](#)
- ルーティング プロトコル [9-6](#)
- 冗長性 (RPR)
 - Route Processor Redundancy [8-3](#)
 - 同期化 [8-5](#)
- 冗長性 (SSO)
 - redundancy コマンド [9-10](#)
 - Route Processor Redundancy [8-3](#)
 - 同期化 [8-5](#)
- 消費される PoE の表示 [11-8](#)
- 省略、コマンドの [2-5](#)
- 診断
 - Supervisor Engine V-10GE の電源投入時自己診断テスト [59-13](#)
 - オンライン [59-1](#)
 - トラブルシューティング [59-7](#)
 - 電源投入時自己診断テスト
 - 概要 [59-8](#)
 - 機能 [59-8](#)
 - 障害の原因 [59-19](#)
- 侵入検知システム
 - 「IDS」を参照
- 信頼境界、QoS の [37-21](#)
- 信頼状態
 - 設定 [37-48](#)
- 信頼状態、インターフェイスの、設定
- 信頼できる時刻源、説明 [4-2](#)

す

スイッチ /RADIUS サーバ通信
 設定 [40-27](#)

スイッチ間リンク カプセル化方式
 「ISL カプセル化」を参照

スイッチで [57-1](#)

スイッチド パケット
 ACL [47-32](#)

スイッチド ポート アナライザ
 「SPAN」を参照

スイッチ ポート
 「アクセス ポート」を参照

スイッチポート
 show interfaces [6-26, 6-27, 6-33, 6-34](#)

スイッチング、NetFlow
 キャッシュ エントリのエクスポート [53-9](#)
 収集機能のイネーブル化 [53-7](#)
 スイッチド IP フローの設定 [53-8](#)
 設定 (例) [53-13](#)
 必要なハードウェアの確認 [53-6](#)

スーパーバイザ エンジン
 ROM モニタ [3-26](#)
 環境モニタリング [10-1](#)
 冗長構成 [9-1](#)
 冗長へのアクセス [8-15](#)
 スタートアップ コンフィギュレーション [3-26](#)
 スタティック ルート [3-12](#)
 スタンバイへのファイルのコピー [8-15](#)
 設定 [3-9 ~ 3-13](#)
 設定の同期化 [8-11](#)
 デフォルト ゲートウェイ [3-11](#)
 デフォルト設定 [3-1](#)

スケジューリング [37-15](#)
 概要 [37-6](#)
 定義 [37-5](#)

スケジューリング、IP SLA 動作 [57-6](#)

スタティック アドレス
 「アドレス」を参照

スタティック ルート

確認 [3-12](#)
 設定 [3-12](#)

スタブ ルーティング (EIGRP)

概要 [30-12, 30-13](#)
 確認 [30-18](#)
 制約事項 [30-17](#)
 設定 [30-13](#)
 設定作業 [30-18](#)
 利点 [30-17](#)

スティッキ MAC アドレス

設定 [43-7](#)
 定義 [43-4](#)

スティッキ ラーニング

アドレスの保存 [43-5](#)
 イネーブル化 [43-5](#)
 コンフィギュレーション ファイル [43-5](#)
 定義 [43-5](#)
 ディセーブル化 [43-6](#)

ストーム制御

概要 [49-1](#)
 ソフトウェアベース、実装 [49-2](#)
 ハードウェアベース、実装 [49-2](#)
 表示 [49-8](#)
 マルチキャストのイネーブル化 [49-4](#)

ストラタム、NTP [4-2](#)

すべての Auth Manager セッション、サマリーの表示 [40-76](#)

すべての Auth Manager セッション、特定の認証方式で認可されたスイッチ上での [40-76](#)

スロット番号、説明 [6-2](#)

せ

制限、アクセスの

NTP サービス [4-8](#)
 TACACS+ [3-15](#)

制限事項、TwinGig コンバータ使用時の [6-14](#)

セカンダリ VLAN [39-3](#)

プライマリとの関連付け **39-15**
 ルーティングの許可 **39-21**
 セカンダリ エッジ ポート、REP **20-4**
 セカンダリ ルート スイッチ **18-12**
 セキュリティ
 設定 **44-1**
 設定、VLAN マップの **47-23**
 設定、インターフェイス リンクおよびトランク ステータス イベントの **6-33**
 設定可能な Leave タイマー、IGMP **23-4**
 設定、サービス ポリシーでのクラスレベル キュー制限の **37-87**
 設定時の注意事項
 CFM **54-9, 55-4**
 REP **20-7**
 SNMP **52-6**
 イーサネット OAM **54-22**
 設定、名前付き IPv6 ACL の **47-22**
 設定、名前付き MAC 拡張 ACL の **47-19, 47-21**
 設定、フロー制御の **6-21**
 設定、ユニキャスト MAC アドレス フィルタリングの **47-19**
 設定例
 SNMP **52-15**
 設定、レイヤ 2 インターフェイス上でのアクセス グループ モードの **47-36**
 選択、X2/TwinGig コンバータ モードの **6-14**
 選択、電源管理モードの **10-8**

そ

送信キュー
 「QoS の送信キュー」を参照
 送信元 ID
 Call Home イベント形式 **56-22**
 送信レート **37-52**
 即時脱退、IGMP
 イネーブル化 **24-9**
 即時脱退処理
 IGMP

 「即時脱退処理」を参照
 イネーブル化 **23-8**
 速度
 インターフェイスの設定 **6-18**
 ソフトウェア
 アップグレード **8-13**
 ソフトウェア QoS、Supervisor Engine 6-E で **37-93**
 ソフトウェア コンフィギュレーション レジスタ **3-26**
 ソフトウェア スイッチング
 インターフェイス **31-6**
 使用する主なデータ構造 **33-8**
 説明 **31-5**

た

ダイナミック ARP インスペクション
 ARP キャッシュのポイズニング **46-2**
 ARP パケットのレート制限 **46-4**
 設定 **46-16**
 DoS 攻撃、防止 **46-16**
 インターフェイスの信頼状態、セキュリティ適用範囲 **46-3**
 概要 **46-1**
 確認検査、実行 **46-19**
 スタティック バインディングのプライオリティ **46-4**
 設定
 DHCP 環境 **46-6**
 着信 ARP パケットのレート制限 **46-16**
 非 DHCP 環境の ACL **46-11**
 ログ バッファ **46-14**
 ドロップされたパケットのロギング **46-4**
 ポート チャネル、その動作 **46-5**
 目的 **46-2**
 ログ バッファ
 設定 **46-14**
 ダイナミック トランッキング プロトコル
 「DTP」を参照
 ダイナミック ポート VLAN メンバシップ

再確認 [14-27, 14-28](#)

トラブルシューティング [14-30](#)

ホスト上の制限 [14-30](#)

例 [14-30](#)

タイプ オブ サービス

「TOS」を参照

タイマー

「ログイン タイマー」を参照

タイムスタンプ、ログ メッセージの [51-7](#)

タイム ドメイン リフレクトメータ

「TDR」を参照

対話、ベビー ジャイアント機能との [6-26](#)

ダウンロード、MIB の [62-2, 62-3, 62-4](#)

タグ付きパケット

802.1Q [25-3](#)

レイヤ 2 プロトコル [25-7](#)

単一スタティック RP、設定 [33-21](#)

単一方向イーサネット

イネーブル化 [29-2](#)

概要 [29-1](#)

設定例 [29-2](#)

単一方向リンク検出プロトコル

「UDLD」を参照

単一ホスト モード [40-7](#)

担当者情報

Call Home 用の指定 [56-4](#)

ち

注意

ユニキャスト RPF

オプションの BGP 属性 [32-5](#)

つ

追加、コミュニティへのメンバの [13-8](#)

て

ディスカバリ、イーサネット OAM [54-21](#)

ディセーブル化

ブロードキャスト ストーム制御 [49-6](#)

ディセーブル化、マルチキャスト ストーム制御 [49-7](#)

ディセーブル ステート

RSTP の比較 (表) [18-25](#)

データベース エージェント

DHCP スヌーピングのイネーブル化 [45-14](#)

設定例 [45-16](#)

適用、レイヤ 3 インターフェイスへの IPv6 ACL
の [47-23](#)

デバイス ID

Call Home 形式 [56-21, 56-22](#)

デバッグ コマンド、ROM モニタ [61-5](#)

デフォルト ゲートウェイ

設定 [3-11](#)

設定の確認 [3-12](#)

デフォルト設定

802.1X [40-23](#)

Auto-QoS [37-62](#)

CFM [54-8](#)

DNS [4-16](#)

IGMP スヌーピング [24-5, 24-6](#)

IGMP フィルタリング [23-21](#)

IP SLA [57-7](#)

MAC アドレス テーブル [4-21](#)

Multi-VRF CE [36-3](#)

NTP [4-4](#)

REP [20-6](#)

RMON [58-3](#)

SNMP [52-5](#)

SPAN および RSPAN [50-6](#)

TACACS+ [3-18](#)

イーサネット OAM [54-21](#)

インターフェイスのリセット [6-35](#)

システム メッセージ ロギング [51-3](#)

バナー [4-17](#)

- プライベート VLAN [39-11](#)
 - レイヤ 2 プロトコル トネリング [25-10](#)
 - デフォルト設定、erase コマンド [3-32](#)
 - デフォルトの Web ベース認証設定
 - 802.1X [42-7](#)
 - デュプレックス モード
 - インターフェイスの設定 [6-18](#)
 - 電源管理
 - Catalyst 4500 シリーズ [10-6](#)
 - Catalyst 4500 スイッチの電源装置 [10-13](#)
 - Catalyst 4948 シリーズ [10-21](#)
 - 概要 [10-1](#)
 - 冗長構成 [10-6](#)
 - 冗長モードの設定 [10-11](#)
 - 複合モードの設定 [10-12](#)
 - 電源管理、Catalyst 4500 スイッチの
 - 冗長モード [10-8](#)
 - 複合モード [10-8](#)
 - 電源管理の制限事項、Catalyst 4500 スイッチでの [10-9](#)
 - 電源管理モード
 - 選択 [10-8](#)
 - 電源装置
 - Catalyst 4500 スイッチで利用可能な電力 [10-13](#)
 - 可変 [10-7, 10-21](#)
 - 固定 [10-7](#)
 - 電源投入時自己診断テスト、Supervisor Engine V-10GE の [59-13](#)
 - 電源投入時自己診断テスト診断 [59-8, 59-19](#)
 - 電子メール アドレス
 - Call Home 用の指定 [56-4](#)
 - 電子メール通知
 - Call Home [1-17, 56-1](#)
 - 転送情報ベース
 - 「FIB」を参照
 - 転送遅延時間 (STP)
 - 設定 [18-19](#)
 - テンプレート、イーサネット OAM [54-31](#)
 - 電力
 - インライン [38-5](#)
 - 電力処理、Supervisor Engine II-TS に対する [11-12](#)
- ## と
- 統計情報
 - 802.1X [42-15](#)
 - 802.1X の表示 [40-75](#)
 - NetFlow 課金 [53-10](#)
 - PIM の表示 [33-28](#)
 - SNMP 出入力 [52-16](#)
 - トークン リング
 - サポートされていないメディア (注) [14-5, 14-10](#)
 - 独立 VLAN [39-3, 39-4](#)
 - 独立ポート [39-4](#)
 - 特権
 - 終了 [3-24](#)
 - デフォルトの変更 [3-24](#)
 - レベルの設定 [3-23](#)
 - ログイン [3-24](#)
 - 特権 EXEC モード [2-5](#)
 - トポロジ変更通知処理
 - MLD スヌーピング
 - トポロジ変更通知処理 [24-5](#)
 - ドメイン ネーム システム
 - 「DNS」を参照
 - ドメイン名
 - DNS [4-15](#)
 - トラストポイント [56-3](#)
 - トラップ
 - MAC アドレス通知の設定 [4-22](#)
 - MAC 移動通知の設定 [4-25](#)
 - MAC しきい値通知の設定 [4-26](#)
 - イネーブル化 [4-22, 4-25, 4-26, 52-11](#)
 - 概要 [52-1, 52-4](#)
 - 通知の種類 [52-11](#)
 - 定義 [52-3](#)
 - マネージャの設定 [52-11](#)
 - トラフィック
 - フラッドイングのブロック [48-2](#)

トラフィック シューピング **37-17**

トラフィックの制御

ACL の使用 (図) **47-4**

VLAN マップの使用 (図) **47-5**

トラフィック マーキング手順のフローチャート **37-76**

トラブルシューティング

CiscoWorks **52-4**

traceroute **7-8**

システム メッセージ ロギングを使用 **51-1**

トラブルシューティング、ACL による高 CPU の **47-12**

トランク

802.1Q の制約事項 **16-5**

DTP をサポートしない装置のイネーブル化 **16-5**

アクセス VLAN の設定 **16-7**

インターフェイスのデフォルト設定 **16-6**

概要 **16-3**

カプセル化 **16-4**

許容 VLAN の設定 **16-7**

異なる VTP ドメイン **16-3**

設定 **16-6**

ネイティブ VLAN の指定 **16-7**

トランク ポート

PVLAN の設定 **39-18 ~ 39-19**

ポート セキュリティの設定 **43-16**

トランスレーショナルブリッジ番号 (デフォルト) **14-5**

ドロップしきい値、レイヤ 2 プロトコル パケットの **25-10**

トンネリング

定義 **25-1**

トンネル ポート

802.1Q、設定 **25-6**

説明 **25-2**

他の機能との互換性がない **25-5**

ACL

名前付き IPv6 ACL の設定 **47-22**

名前付き MAC 拡張 ACL

ACL

名前付き MAC 拡張の設定 **47-19, 47-21**

名前付き集約ポリサー、作成 **37-26**

に

二重タグ付きパケット

802.1Q トンネリング **25-2**

レイヤ 2 プロトコル トンネリング **25-9**

入力パケット、SPAN 拡張機能 **50-13**

認可

TACACS+ **3-17, 3-21**

認証

NTP アソシエーション **4-4**

TACACS+

キー **3-18**

定義 **3-16**

ログイン **3-19**

「ポートベースの認証」も参照

認証局 (CA) **56-3**

認証サーバ

RADIUS サーバ **40-3**

定義 **40-3**

認証失敗 VLAN 割り当て

802.1X の設定 **40-58**

認証、認可、アカウンティング (AAA) **44-1**

認証プロキシ Web ページ **42-4**

認証方式、Auth Manager に登録されている、確認 **40-75**

認証前オープン アクセス **40-8**

認証前オープン アクセス。「ポートベースの認証」を参照

な

夏時間 **4-13**

名前付き IPv6 ACL、設定

ね

ネイティブ VLAN

802.1Q トンネリング **25-4**

指定 [16-7](#)

ネイバー オフセット番号、REP [20-4](#)

ネットワーク管理

 RMON [58-1](#)

 SNMP [52-1](#)

 設定 [26-1](#)

ネットワーク耐障害性 [1-4, 18-23](#)

ネットワーク タイム プロトコル

 「NTP」を参照

ネットワーク トラフィック、マーク付け [37-73](#)

ネットワーク パフォーマンス、IP SLA による測定 [57-3](#)

は

は [52-4](#)

バースト サイズ [37-27](#)

バースト レート [37-52](#)

バーチャル プライベート ネットワーク

 「VPN」を参照

ハードウェアおよびソフトウェア ACL のサポート [47-5](#)

ハードウェア スイッチング [31-5](#)

配置、10 ギガビット イーサネット ポートおよびギガビット イーサネット SFP ポートの [6-12, 6-13](#)

配置、10 ギガビット イーサネット ポートおよびギガビット イーサネット SFP ポートの WS-X4606-10GE-E および Supervisor Engine 6-E への [6-13](#)

パケット

 ソフトウェア処理

 QoS [37-18](#)

 変更 [37-17](#)

パケット タイプ フィルタリング

 SPAN 機能拡張 [50-16](#)

 概要 [50-16](#)

パスワード

 暗号化 [3-22](#)

 イネーブル シークレット パスワードの設定 [3-14](#)

 イネーブル パスワードの設定 [3-14](#)

 イネーブル パスワードを忘れた場合の回復方法 [3-25](#)

回線パスワードの設定 [3-15](#)

クラスタ内 [13-8](#)

パスワードに関する注意

 暗号化 [3-23](#)

バナー

 設定

 Message-of-The-Day ログイン [4-18](#)

 ログイン [4-19](#)

 デフォルト設定 [4-17](#)

 表示される場合 [4-17](#)

範囲マクロ

 定義 [6-10](#)

ひ

非 RPF トラフィック

 冗長構成（図） [33-11](#)

 説明 [33-10](#)

光デジタル モニタ トランシーバのサポート [6-17](#)

ヒストリ

 CLI [2-3](#)

非対称リンクと 802.1Q トンネリング [25-4](#)

表示

 MAB の詳細 [40-78](#)

 インターフェイスの Auth Manager サマリー [40-75](#)

 すべての Auth Manager セッションのサマリー [40-76](#)

 特定の認証方式で認可されたスイッチ上でのすべての Auth Manager セッションの概要 [40-76](#)

表示、EtherChannel の Virtual Switch System への [22-14](#)

表示、ストーム制御 [49-8](#)

標準範囲 VLAN

 「VLAN」を参照

ふ

フィルタ ID ACL とユーザ単位の ACL、ポートベースの認証の設定

- ユーザ単位の ACL とフィルタ ID ACL の設定 **40-39**
- フィルタリング
 - IP 以外のトラフィック **47-19, 47-21**
 - VLAN **47-24**
- ブート コマンド **61-3**
- ブートストラップ プログラム
 - 「ROM モニタ」を参照
- ブート フィールド
 - 「コンフィギュレーション レジスタのブート フィールド」を参照
- フォールバック認証
 - 802.1X の設定 **40-63**
- 不揮発性ランダム アクセス メモリ
 - 「NVRAM」を参照
- 複数動作のスケジューリング、IP SLA **57-6**
- 複数ドメイン認証 **40-29**
- 複数認証および複数認可
 - 設定 **40-29**
- 複数の転送パス **1-4, 18-23**
- 複数ホスト モード **40-7**
- 複製
 - 説明 **33-9**
- 不十分なインライン パワーの処理、Supervisor Engine II-TS に対する **10-19**
- 物理レイヤ 3 インターフェイス、設定 **30-11**
- プライオリティ
 - 着信フレームの CoS の変更 **38-5**
- プライオリティ キューイング、Supervisor Engine 6-E での QoS **37-85**
- プライベート VLAN
 - DHCP スヌーピングのイネーブル化 **45-12**
 - SVI **39-10**
 - コミュニティ VLAN **39-3, 39-4**
 - コミュニティ ポート **39-4**
 - 混合モード ポート **39-5**
 - サブドメイン **39-2**
 - セカンダリ VLAN **39-3**
 - 端末のアクセス **39-3**
 - デフォルト設定 **39-11**
 - 独立 VLAN **39-3, 39-4**
 - 独立ポート **39-4**
 - トラフィック **39-9**
 - 複数のスイッチ **39-5**
 - プライマリ VLAN **39-3, 39-4**
 - ポート
 - コミュニティ **39-4**
 - 混合モード **39-5**
 - 独立 **39-4**
 - ポート セキュリティの設定 **43-14**
 - 利点 **39-2**
- プライマリ VLAN **39-3, 39-4**
 - PVLAN としての設定 **39-14**
 - セカンダリ VLAN との関連付け **39-15**
- プライマリ エッジ ポート、REP **20-4**
- フラグ **33-12**
- フラッシュ メモリ
 - システム ソフトウェア イメージのロード **3-31**
 - セキュリティ上の注意 **3-31**
 - ルータの起動元としての設定 **3-31**
- フラッドイングしたトラフィック、ブロック **48-2**
- プリエンプト遅延時間、REP **20-5**
- ブリッジ ID
 - 「STP のブリッジ ID」を参照
- ブリッジ プライオリティ (STP) **18-17**
- ブリッジ プロトコル データ ユニット
 - 「BPDU」を参照
- ブルーニング、VTP
 - 「VTP ブルーニング」を参照
- フロー制御、設定 **6-21**
- フローチャート、トラフィック マーキング手順 **37-76**
- ブロードキャスト ストーム制御
 - イネーブル化 **49-3**
 - ディセーブル化 **49-6**
- ブロッキング ステート (STP)
 - RSTP の比較 (表) **18-25**
- ブロック、パケットの **48-1**
- プロトコル タイマー **18-4**
- プロバイダー エッジ デバイス **36-2**

へ

併用、アクセス グループ モードの PACL との
ベビー ジャイアント
対話 **6-26**

ほ

ポイントツーポイント
802.1X 認証 (図) **40-2**
ボーダー ゲートウェイ プロトコル
「BGP」を参照
ポート
REP **20-5**
「インターフェイス」も参照
ステータスの確認 **7-2**
ダイナミック VLAN メンバシップ
再確認 **14-27, 14-28**
例 **14-30**
転送、再開 **48-3**
ブロック **48-1**
ポート ACL
音声 VLAN **47-5**
制限事項 **47-5**
定義 **47-3**
ポート コスト (STP)
設定 **18-16**
ポート集約プロトコル
「PAGP」を参照
ポート ステート
説明 **18-5**
ポート セキュリティ
802.1X 認証を使用 **43-31**
802.1X の利用 **40-16**
DHCP と IP ソース ガードを使用 **43-30**
QoS 信頼境界 **37-21**
アクセス ポート上 **43-7, 43-22**
違反 **43-6**
エーシング **43-5**

音声ポート上 **43-22**
スティッキ ラーニング **43-5**
設定 **43-7**
他の機能 **43-32**
注意事項および制約事項 **43-32**
トランク ポート上 **43-16**
注意事項および制約事項 **43-14, 43-17, 43-20, 43-32**
ポート モードの変更 **43-21**
表示 **43-27**
プライベート VLAN 上 **43-13**
混合モード **43-15**
トポロジ **43-14, 43-17, 43-32**
ホスト **43-14**
レイヤ 2 EtherChannel 上 **43-32**
ポート チャネル インターフェイス
概要 **22-2**
作成 **22-7**
「EtherChannel」も参照
ポートの信頼状態
「信頼状態」を参照
ポート番号設定、TwinGig コンバータによる **6-13**
ポート プライオリティ
MST インスタンスの設定 **18-33**
STP の設定 **18-13**
ポート ベースの QoS 機能
「QoS」を参照
ポートベースの認証
ACL 割り当てとリダイレクト URL の使用 **40-17**
ACL 割り当てとリダイレクト URL の設定 **40-33**
MAC 認証バイパスを使用 **40-11**
MAC 認証バイパスを使用した設定 **40-51**
VLAN 割り当てを使用 **40-9**
Wake-on-LAN を使用した設定 **40-56**
イネーブル化 **40-24**
802.1X 認証 **42-10**
音声 VLAN を使用した 802.1X **40-19**
開始とメッセージ交換 **40-3**
カプセル化 **40-3**

- 許可ステータスの制御 [40-5](#)
 - クライアント、定義 [40-2, 42-2](#)
 - クリティカル認証による設定 [40-53](#)
 - クリティカル認証を使用 [40-13](#)
 - ゲスト VLAN の設定 [40-27](#)
 - ゲスト VLAN を使用 [40-10](#)
 - ゲスト VLAN を使用した設定 [40-48, 40-60](#)
 - 再送信回数設定 [40-72](#)
 - 再送信時間設定 [40-71](#)
 - サポートされないポート [40-4](#)
 - 手動によるクライアントの再認証の設定 [40-74](#)
 - スイッチ
 - プロキシとして [42-2](#)
 - スイッチ /RADIUS サーバ通信の設定 [40-27](#)
 - 設定
 - RADIUS サーバ [42-11](#)
 - スイッチ上の RADIUS サーバ パラメータ [42-10](#)
 - 複数ドメイン認証および複数許可 [40-29](#)
 - 設定時の注意事項 [40-23, 42-7](#)
 - 説明 [40-1](#)
 - 装置の役割 [40-2, 42-2](#)
 - 待機時間の変更 [40-70](#)
 - 定期的な再認証のイネーブル化 [40-67](#)
 - デフォルト設定 [40-23, 42-7](#)
 - デフォルト値へのリセット [40-74](#)
 - 統計情報の表示 [40-75, 42-15](#)
 - トポロジ、サポート対象 [40-21](#)
 - 認証サーバ
 - 定義 [42-2](#)
 - 認証失敗 VLAN 割り当てを使用した設定 [40-58](#)
 - 認証前オープン アクセス [40-8](#)
 - フォールバック認証の設定 [40-63](#)
 - 複数ホストのイネーブル化 [40-68](#)
 - 複数ホスト モード、説明 [40-7](#)
 - 方式リスト [40-24](#)
 - ポート セキュリティ
 - 複数ホスト モード [40-7](#)
 - ポート セキュリティを使用した利用 [40-16](#)
 - ホスト モード [40-6](#)
 - マルチドメイン認証 [40-20](#)
 - モード [40-6](#)
 - ホスト
 - ダイナミック ポート上の制限 [14-30](#)
 - ホスト表示 CDP メッセージ [40-8](#)
 - ホスト ポート
 - 種類 [39-4](#)
 - ホットスタンバイ ルーティング プロトコル
 - 「HSRP」を参照
 - ホップ カウント
 - MST ブリッジの設定 [18-29](#)
 - ポリサー
 - 種類 [37-10](#)
 - 説明 [37-6](#)
 - ポリシー
 - 「QoS ポリシー」を参照
 - ポリシーの関連付け、Supervisor Engine 6-E での QoS [37-91](#)
 - ポリシー マップ
 - インターフェイスへの付加 [37-35](#)
 - 設定 [37-31](#)
 - ポリシー マップ マーキング アクション、設定 [37-78](#)
 - ポリシング
 - 「QoS ポリシング」を参照
 - 実装方法 [37-73](#)
 - ポリシング、PoE [11-12](#)
 - ポリシング済み DSCP マップ [37-54](#)
- ## ま
- マーキング
 - ハードウェア機能 [37-78](#)
 - マーキングのサポート、マルチアトリビュート [37-77](#)
 - マーク付け、アクション ドライバの [37-76](#)
 - マーク付け、ネットワーク トラフィックの [37-73](#)
 - マクロ
 - 「Smartport マクロ」を参照
 - マッピング

DSCP 値から送信キュー **37-51**
 DSCP マークダウン値 **37-19**
 マッピング テーブル
 DSCP の設定 **37-53**
 説明 **37-15**
 マルチキャスト
 「IP マルチキャスト」を参照
 マルチキャスト クライアント エージングの堅牢性 **24-3**
 マルチキャスト グループ
 静的に加入 **24-7**
 マルチキャスト ストーム制御
 Supervisor Engine 6-E での抑制 **49-4**
 WS-X4014 での抑制 **49-5**
 WS-X4016 での抑制 **49-6**
 WS-X4515、WS-X4014、および WS-X4013+ スーパーバイザ エンジン **49-5**
 WS-X4516 スーパーバイザ エンジン **49-6**
 イネーブル化 **49-4**
 ディセーブル化 **49-7**
 マルチキャスト パケット
 ブロック **48-2**
 マルチキャスト ルータ
 フラッディングの抑制 **23-12**
 マルチキャスト ルータ インターフェイス、表示 **23-18**
 マルチキャスト ルータ インターフェイス、モニタリング **24-12**
 マルチキャスト ルータ 検出 **24-3**
 マルチキャスト ルータ テーブル
 表示 **33-24**
 マルチキャスト ルータ ポート、追加 **24-8**
 マルチドメイン認証
 「MDA」を参照
 マルチドメイン認証モード **40-7**
 マルチ認証モード **40-8**

む

無許可ステートのポート、802.1X で **40-4**

め

メッセージ、イーサネット OAM **54-21**
 メッセージ、バナーを介したユーザ **4-17**
 メトロ タグ **25-2**
 メンバ
 自動検出 **13-7**
 メンバ スイッチ
 管理 **13-13**
 メンバ スイッチ、クラスタ
 定義 **13-11**
 要件 **13-12**

も

モード、制御パケットのキャプチャの、選択 **47-13**
 モジュール
 ステータスの確認 **7-1**
 電源切断 **10-20**
 モジュールで消費される PoE の表示 **11-8**
 モニタリング
 802.1Q トンネリング **25-13**
 ACL 情報 **47-40**
 Flex Link **19-12**
 IGMP
 スヌーピング **24-11**
 IGMP スヌーピング **23-15**
 IGMP フィルタリング **23-24**
 IP SLA 動作 **57-13**
 MAC アドレステーブル移動更新 **19-12**
 Multi-VRF CE **36-16**
 REP **20-13**
 VLAN フィルタ **47-31**
 VLAN マップ **47-31**
 イーサネット CFM **54-19**
 イーサネット OAM **54-35**
 イーサネット OAM プロトコル **54-35**
 スイッチのトラフィック フロー **58-1**
 トンネリング **25-13**

マルチキャスト ルータ インターフェイス **24-12**

レイヤ 2 プロトコル トンネリング **25-13**

ゆ

ユーザ EXEC モード **2-5**

ユーザ セッション

切断 **7-6**

モニタリング **7-6**

ユーザ単位の ACL とフィルタ ID ACL、設定 **40-39**

ユニキャスト

「IP ユニキャスト」を参照

ユニキャスト MAC アドレス フィルタリング

CPU パケット **4-29**

スタティック アドレスの追加 **4-29**

設定時の注意事項 **4-29**

説明 **4-29**

ブロードキャスト MAC アドレス **4-29**

マルチキャスト アドレス **4-29**

ルータ MAC アドレス **4-29**

ユニキャスト MAC アドレス フィルタリング、設定

ACL

ユニキャスト MAC アドレス フィルタリングの設定 **47-19**

ユニキャスト RPF (ユニキャスト Reverse Path Forwarding)

BGP 属性

注意 **32-5**

CEF

テーブル **32-7**

要件 **32-2**

FIB **32-2**

エンタープライズ ネットワーク (図) **32-6**

確認 **32-10**

失敗 **32-4**

送信元アドレス **32-4**

パケット、ドロップ **32-4**

実装 **32-4**

制約事項

基本 **32-8**

ルーティングの非対称性 **32-7**

ルーティングの非対称性 (図) **32-8**

セキュリティ ポリシー

攻撃、軽減 **32-5**

適用 **32-5**

展開 **32-5**

トンネリング **32-5**

設定 **32-9**

BOOTP **32-8**

DHCP **32-8**

エンタープライズ ネットワーク (図) **32-6**

確認 **32-10**

作業 **32-9**

前提条件 **32-9**

ルーティング テーブルの要件 **32-7**

(例) **32-12**

説明 **32-2**

前提条件 **32-9**

送信元アドレス、確認 **32-3**

失敗 **32-4**

(図) **32-3, 32-4**

ディセーブル化 **32-11**

適用 **32-5**

展開 **32-5**

トラフィック フィルタリング **32-6**

トンネリング **32-5**

パケット、ドロップ (図) **32-4**

メンテナンス **32-11**

モニタリング **32-11**

ルーティング テーブルの要件 **32-7**

ユニキャスト トラフィック

ブロック **48-2**

ユニキャスト フラッドイング ブロック

設定 **48-1**

よ

予約範囲 VLAN

「VLAN」を参照

ら

- ラベル、定義 [37-4](#)
- ランデブー ポイント、設定 [33-17](#)
- ランデブー ポイント、単一スタティックの設定 [33-21](#)

り

- リスニング ステート (STP)
 - RSTP の比較 (表) [18-25](#)
- リセット、インターフェイスのデフォルト設定への [6-35](#)
- リセット、スイッチのデフォルトへの [3-32](#)
- リダイレクト URL、ポートベースの認証 [40-17](#)
- リモート障害表示 [54-21](#)
- リモート ネットワーク モニタリング
 - 「RMON」を参照
- リモート ループバック、イーサネット OAM [54-21](#), [54-24](#)
- 略語、リスト [A-1](#)
- 履歴テーブル、Syslog メッセージのレベルと数 [51-10](#)
- リンクおよびトランク ステータス イベント
 - インターフェイスの設定 [6-33](#)
- リンク完全性、REP による確認 [20-3](#)
- リンク モニタリング、イーサネット OAM [54-21](#), [54-26](#)
- 隣接関係テーブル
 - 説明 [31-2](#)
 - 統計情報の表示 [31-9](#)

る

- ルータ ACL
 - VLAN マップとの併用 [47-32](#)
 - 説明 [47-3](#)
- ルータ ACL、PACL の VLAN マップとの併用 [47-38](#)
- ルーテッド パケット
 - ACL [47-33](#)

- ルート ガード
 - MST [18-23](#)
 - イネーブル化 [21-2](#)
 - 概要 [21-2](#)
- ルート ターゲット
 - VPN [36-3](#)
- ルート ブリッジ
 - MST での選択 [18-23](#)
 - 設定 [18-10](#)
- ルート マップ
 - PBR [35-2](#)
 - 定義 [35-3](#)
- ループ ガード
 - MST [18-23](#)
 - 概要 [21-3](#)
 - 設定 [21-5](#)

れ

- レイヤ 2 traceroute
 - 1 ポートに複数のデバイス [7-10](#)
 - ARP [7-10](#)
 - CDP [7-10](#)
 - IP アドレスおよびサブネット [7-10](#)
 - MAC アドレスおよび VLAN [7-10](#)
 - 使用上の注意事項 [7-10](#)
 - ホスト間パス [7-9](#)
 - マルチキャスト トラフィック [7-10](#)
 - ユニキャスト トラフィック [1-27](#), [7-9](#)
- レイヤ 2 アクセス ポート [16-8](#)
- レイヤ 2 インターフェイス
 - PVLAN 混合モード ポートとしての設定 [39-16](#)
 - PVLAN トランク ポートとしての設定 [39-18](#)
 - PVLAN ホスト ポートとしての設定 [39-17](#)
 - show interfaces コマンド [16-7](#)
 - VLAN の割り当て [14-8](#)
 - 設定 [16-6](#)
 - 設定のディセーブル化 [16-10](#)
 - デフォルト [16-5](#)

モード [16-4](#)

レイヤ 2 インターフェイス、アクセス グループ モードの
設定 [47-36](#)

レイヤ 2 インターフェイスのタイプ

設定 [39-22](#)

リセット [39-22](#)

レイヤ 2 スイッチング

概要 [16-1](#)

レイヤ 2 制御パケット QoS

概要 [37-56](#)

機能の相互作用 [37-60](#)

使用上の注意事項 [37-60](#)

レイヤ 2 トランク

概要 [16-3](#)

設定 [16-6](#)

レイヤ 2 フレーム

CoS による分類 [37-2](#)

レイヤ 2 プロトコル トンネリング

注意事項 [25-10](#)

デフォルト設定 [25-10](#)

レイヤ 3 インターフェイス

インターフェイスとしての VLAN [30-6](#)

概要 [30-1](#)

物理 [30-2](#)

論理 [30-2](#)

設定時の注意事項 [30-4](#)

レイヤ 2 モードからの変更 [36-7](#)

レイヤ 3 インターフェイス、IPv6 ACL の適用 [47-23](#)

レイヤ 3 インターフェイス カウンタ、概要 [30-3](#)

レイヤ 3 インターフェイス カウンタ、設定 [30-10](#)

レイヤ 3 パケット

分類方式 [37-2](#)

レイヤ 4 ポート演算

制約事項 [47-16](#)

設定時の注意事項 [47-16](#)

レポート抑制、IGMP

ディセーブル化 [24-11](#)

ろ

ロード バランシング

CEF の設定 [31-7](#)

EtherChannel の設定 [22-12](#)

宛先別 [31-7](#)

概要 [22-5, 31-6](#)

ロード分割、IP マルチキャスト トラフィックの [33-22](#)

ロギング、EPM [40-78](#)

ログ [11-14](#)

ログイン タイマー

変更 [7-6](#)

ログイン認証

TACACS+ [3-19](#)

ログイン バナー [4-17](#)

論理レイヤ 3 インターフェイス

設定 [30-5](#)